滿洲日報
十二月二十一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

"滿洲國"を主題に 非常時內閣第二回冬の陣

衆議院各派けふ勢揃ひ 休會明けアト一日

【東京二十一日發國通】波瀾を豫想される齋藤擧國一致內閣第二回の通常議會即ち第六十五議會は二十三日休會明け再開されるので政友民政の兩黨は二十一日夫々大會を開いて議會に臨むに就いての勢揃ひをなした、貴族院に於ても各派に於てはそれ〴〵議會準備を整へるが二十二日には質問順位を抽籤に依り決定することゝなつてゐる、而して休會明け議會に臨む貴衆兩院の準備は整ひ愈々廿三日より恒例に依る政戰の幕は開かれることゝなつたが抑々この議會を賑はす主題は何か

【東京特電二十一日發】今期議會は貴衆兩院を通じて相當忌憚なき論議が行はれ政府及び軍部當局者に對し堆積する內外の問題に就いて深刻な質問戰が展開されるであらうと豫想されるが就中その大半を占むるものは滿洲關係の問題であること必然である

政府は

軍部關係の諸問題に對する議會の批判論難の高揚さるゝことを虞れて過日來首相は兩黨首に向つて豫め其の抑制を懇望したのであるが議會の大勢は政府の希望通りには行かない、殊に貴族院の如く黨派的統制の不可能なところでは各議員が自由の立場に於いて質疑を行ふのであるから政府も之を如何ともし難いであらう、議會に於いて第一に問題となるのは舊臘九日行はれた陸海軍の聲明であつて、議會は此の聲明の眞意を質し、苟くも議會に於ける自由なる言論を抑壓するものでない所以の明答を求めるであらう、更に滿洲に對する諸問題に就いては從來は議會自らの對外的自重と一は事態の眞相が不明であつたゝめ論議さるゝこと少かつたが此のほどに至つて滿洲工作に關する諸案件の眞相が認識さるゝに伴ひ相當突込んだ質問が現れるものと推測さるゝが議會各派の間で問題となつてゐるものは大體次の如くである

一、滿洲國との根本關係 を更に具體的に明確に取り極める必要ありと思ふが政府の用意如何

一、在滿機關統一問題 在滿機關統一の必要が叫ばれてその結果、現在の三位一體制となつたが、之は單に首腦者を一人としただけで機關統一の實は擧つてゐない、政府は之を如何に 改善する考へであるか

一、治外法權撤廢附屬地返還問題 滿洲の新局面に伴ひ在來の條約慣習上の我既得權益に改廢の要あるものあるべきも斯くの如き國際間に普く確認され居る權益を一朝にして廢棄するに當つては現地在住者の利益を考へ國論の趨嚮に則つて愼重に決すべき問題である

一、日滿經濟ブロック問題 日滿經濟ブロックの完成は我經濟生活の根幹をなすものでなくてはならぬが、近來日滿ブロックの名によつて滿洲の産業開發のみに重點を置き我國內産業の盛替如何を顧みぬが如き意しが我在滿機關の一部に行はれてゐる、政府は日滿經濟の相互依存關係を如何なる方針によつて定めやうとするか

一、統制經濟問題 日滿ブロックに伴ひ統制經濟が常套語となりそれが絶對的の目標であるかの如く之に反對するものは國家の休戚を想はざるものであるかの如くに見做されてゐる、固より經濟産業は自由主義より統制主義の時期に進んでゐるが、統制主義も一歩誤ればロシア式の宣傳主義となり、或は又カルテル、トラストの如きものとなつて徒に大資本家を利し、その理想とするところと相反する結果を招來する、政府は如何なる統制主義を採らんとするか

一、滿鐵改組問題 滿鐵改組問題の經過及び、現狀如何政府は所謂る改組案を此の議會に提出する方針であるか何うか尚ほ滿鐵改組問題の

過程に

於いて政府及び滿鐵當事者の問題取扱ひ方及び財界に與へたる影響に就いての責任等の問題にわたつても論議さるべく更に電々會社問題、日滿連絡改善問題等に就いても具體的の質問が行はれる狀勢である

請願書奉呈 二十日重臣會議終了後、請願書を奉呈のため執政府に赴く鄭國務總理（右方鄭禹秘書）

"大滿洲帝國"出現に 困惑の南京政府

失地の責任で張學良を糺彈 四中全體會議開く

【上海特電二十日發】南京來電に依れば第四次中央全體會議は蔣、汪派とも委員が法定數に達したので蔣氏の意思通り無事進行することゝなり蔣氏は日支外交の常態化と親露政策を以てその獨裁政治を擁護せんとする模樣である【上海特電二十日發】第四中全會議の開會に際して滿洲帝政確立の報に接し、國民政府は又も政府攻擊の攻道具が出來たことを恐れ困惑の態である、その結果近く滿洲國不承認に關する國民政府の對外宣言として當座を誤魔化すことゝなつた【上海特電二十日發】第四次中央監全體會議は二十日午前九時より中央大禮堂に於て開かれた、出席委員は法定數を超え執行、監察兩委員五十八名に達した、汪精衞氏の開會の辭に引き續き豫備會議に入り各方面よりの提案審議をなしたが、蔣介石派の提出案たる軍事委員會の組織擴大と東北四省失地回復二案は最も重大案と見られ、これにより蔣氏の權限は益々擴大强化され、孫科、宋子文兩氏等と相通ずる張學良の立場を攻擊し滿洲國の帝政化成り東北四省の回復出來ぬのはその責一に學良にありと斷定し更にこれが回復に努力するといふ主旨で政局紛糾の折に乘じ、これにより蔣介石氏の地位を維持せんとする計畫である、かくて學良の南京入りは非常に不利となり、蔣氏と學良と意思疏通を見ない限り學良の行動は封じられた有樣である

陽春五、六月の交 畏し、御名代御渡滿

滿洲皇帝登極後の祝典

【東京廿一日發國通】新興滿洲國三千萬民衆の翹望に依り執政溥儀氏が第一世皇帝の位に卽かせらるべき登極の大典は、三月一日國都新京に於て擧げられるが右大典の後改めて君民和樂の一大祝典を擧行さる事になつてゐる、而してその時期は準備の都合もあり卽位式の二三ケ月後となる模樣であるが此の大典に際しては我皇室に於かせられても善隣の意を表させらるべく天皇陛下の御名代として皇族御一方を御差遣遊ばさるゝやに漏れ承はる

新帝日本訪問

鄭總理特派は三月中旬

【東京二十一日發國通】滿洲國は愈々三月一日を以て帝制を實施し溥儀執政を新帝國の第一世皇帝に推戴することになつたが、之を機會に新帝は國務總理鄭孝胥氏を特使として我國に派遣し我朝野に對し建國以來の厚誼を謝し帝制實施に就いての挨拶をなさるゝ筈であるが、鄭總理の來朝は卽位の大典後三月中旬となる模樣である 尚新帝も輝く帝制樹立後の諸般の制度確立を俟つて今年夏又は秋の頃に豫ての御希望である日本御訪問を實現せらるゝことゝならう

訓電

廣田外相より

【東京二十一日發國通】廣田外相は我友邦たる滿洲國が二十日愈々帝制實施を決定せるに就いての重要聲明を發したので右滿洲國の國是決定に關し列國に誤解を生ぜしめざるやう今回の國是決定に依つて生ずる好影響を帝國在外使臣に訓電し列國をして誤解を起さしめざるやう夫々相手國政府に說明を加ふべきことを命じた

後任駐日大使 趙欣伯博士

丁士源公使は辭任か

【東京特電廿一日發】滿洲國の駐日公使は近く大使とするに內定しこれと同時に近 を害してゐる丁士源氏が辭任し最初の大使には目下滯在中の憲法制度調査使節の趙欣伯氏が就任することに內定したと傳へられてゐる（寫眞は趙欣伯氏）

帝政に怯えて 硬化する宋哲元

察哈爾方面に戰備

【北平特電二十日發】東部察哈爾問題に關し宋哲元は所謂滿洲國帝政實施と結びつけ、滿洲國がその國境を變更せる後版圖を東部察哈爾に擴大すると宣傳、之が防禦を名とし政府に七十萬元を要求 する...

論功行賞

多門中將以下

【東京廿一日發國通】滿洲事件に關する生存者論功行賞は多門中將以下將兵の分を最初に發表する豫定で、右は大體陸軍省の調査を完了したので本月中に賞勳局に提出の筈 尚行賞一時賜金として交附する公債發行に關する法律案は閣議決定を經たから內閣より上奏御裁可を仰ぎ議會劈頭衆議院に提出することゝなつた

移民適地

京圖沿線

【新京特電二十一日發】九月十五日より十月下旬にかけて京圖沿線の農耕地卽ち移民適地の調査中であつた拓務省では敦化縣の凌水泉子、二道河子、三道河子、黃泥河子及び額穆のユアサ拉法を適地とするに決定しこの總面積三萬二千三百二十五耕地とし移民豫定戶數七百四十戶と內定近く土地買收に着手する模樣で本年內に二百三十戶の移民を實施すべく審議中である

キリン麥酒 奉天に工場

五月建設着手

【東京特電二十一日發】大日本麥酒と麒麟麥酒とが共同出資三百萬圓で奉天に新工場を作り年三萬石の製産能力をもつて滿洲に販路を擴める事となつた、兩社は定時總會後此の具體條項を決定し五月末から工場建設に着手すると

大連商店協會設立

廿四日協議會

大連市産業課では市內商店の相互利益增進、商店員の指導修練、福祉親睦增進などのため大連商店協會を組織すべく準備中のところ二十四日愈々關係方面の設立協議會を開く段取に至つたが設置の上は各種品評會、展示會、大賣出し、運動會などを主催又は後援して大々的に活動すべく期待されてゐる

滿鐵株昂騰

業績前途樂觀

【東京特電二十一日發】二十日の市場に於ける滿鐵株は新舊ともヂリ高を示し六十六圓臺と近來の高値を示し第二新株の氣配も十七圓臺に進んだ、これは改組案が議會提出不能を見越されたのと社債募集決定によりその業績を樂觀され殊に滿洲國の基礎確立によりその前途がいよ〳〵有望となつた事を材料としたものである

海外市況（廿一日入報）

・銀塊及爲替・

倫敦銀塊	一九片八分五
同 先物	一九片十六分七
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	五五留比十六分五
英米爲替	五弗—
米日爲替	三〇弗一二仙

大連から旅順へ（一）

野上大業

日本橋風景

滿蒙、熱河の旅から憧憬の都、大連を訪れた。馬車を走らし日本橋を渡る。大小の煙突が空高く聳えてゐるのが先づ眼に付く。結構宏大なる建物と、街路鋪裝の完備の手が行きとゞいてゐるので氣持が好い。成程、滿鐵王國の都、大連の繁榮は益々發展力を失はれてゐないのが嬉しい。

聲明發表を通告

【東京二十一日發國通】滿洲國公使館では昨夜鄭總理の聲明を發表後在東京各國大、公使館に宛て文書を以て右聲明發表の旨通報するところあつた

蛇角

◇

"日本人は世界輿論の重壓を感ぜざる國民なり"

◇

また曰く"國民は好戰的犧牲精神に富み、武力至つて〳〵んである"と。

◇

ムッソリーニ首相、道にわが國民性と國情とを知る。

◇

これを知つてるために、そのステートメントも不謹愼になつた譯か。

◇

政友、民政共に議して總會を開いて更めて政黨政治を昂揚する。

◇

惜むらくは頽勢日に無力を暴露するを如何せん。

…し龍門所に防禦陣地を作り、大砲數十門を備へつゝあり、我が黑澤營子守備隊長は十六日附龍門所附近の支那軍撤退を要求中、なほ誠意ある回答なく西部隊長は膺懲の場合あるを認め、有力部隊を〇〇に集中し支那側に停戰協定遵守を要求中である

獨向け滿洲大豆

關稅賦課の期間延長

【東京特電二十一日發】ドイツよりの某所着情報によれば滿洲大豆に對する一噸六十馬克の關稅增徵は十一月十七日が期限滿了の所又も一箇年その期間を延長された、これは農民救濟を理由とするこの政策が期待を裏切り中産階級の生活に脅威を與へたので昨年秋ハルビン駐在領事が滿洲國政府と交涉して大豆とドイツ生産品との交換契約により大豆の適當量のドイツ輸入を圖つたのであるがこの妥協案が遂に實現しなかつた事を意味するもので滿洲農民の打擊は輕くないであらう

"連鎖商店"

惱みの大連連鎖商店は遂に滿鐵當局の英斷により株式會社に改組更生することになつたが改組の前提條件は現社員の持分財産を更訂評價するにあり、仄聞するところによればその評價は終始絶對に極秘裡に行はれることはいふまでもなく恐らく三名乃至五名位の委員により社員持分の土地及び建物について場所、交通量、將來の見込、營業種目と場所の關係、空地の有無など各方面より觀察較量して時價の七十五パーセント乃至百十五パーセントの間において查定し以て現在土地、建物とも總坪數と總經費より割出してゐる不公平を矯めんとするものであつて確定までには約二十日を要する見込である

米支爲替 三四弗三七仙
スチール 五五弗八分七
アナコンダ 一六弗四分二

人事

▲清水光美氏（海軍省人事局第一課長）二十一日午前七時入港たこま丸で來連直ちに赴旅
▲山西恒郞氏（滿鐵理事）午前七時四十分着列車にて歸連
▲山口十助氏（滿鐵鐵道部營業課長）同上
▲江崎重吉氏（大連鐵道事務所長）午前九時發はとにて北行

弗切下げ可決

【ワシントン二十日發國通至急報】アメリカ下院は本日弗平價改訂法案を可決した

生活の虹 (20)

菊池寛作
志村立美畫

愛に近し（四）

子爵も、さすがに芙美子の持つてゐる濃艶な緋牡丹のやうな美しさに、少し心が動いて、頰の赤らむのを覺えたが、典子は兄のさうした表情の彩などには、氣がつかないらしく、

「このギャング、とても怖いんだから、覺悟していらつしやいよ」

と、なほも挑戰して來るのだつた。

「君達のは、映畫仕込みなのだから、さぞ鮮かだらう」

と、應酬すると、典子は、

「ちや相手になる氣、いゝわよ。ねえ、芙美子さん、一寸……」

と、自分の方へ、グッと身體を寄せてゐる芙美子の耳に口をよせるを、何かさゝやいた。

「典子、下らない事を云ふのはよせ！」

と、云つたが、典子はまだ芙美子の耳もとから、その唇を引かうとはしなかつた。

「ふざけてゐると「ジエニイの一生」が見られなくなるよ」

と、たしなめた。

「なら、お兄さま轉向すると、おつしやいな」

と、なか〳〵しつこかつた。

子爵は、少し煩くなつたので、冷えかゝつたコーヒを攪き廻しながら、妹が何を云つても答へぬ事にして、苦笑を浮べたまゝ、妹の小癪な顏を、見つめてゐた。

「負けさうになると、そんなに默つちやつて、お兄さんは狡いわ」

と、云ふと典子は、急にケロリとして、芙美子と、芙美子が近頃飼ひ始めた芝犬の話などを始めてゐた。

だが、芙美子は、先刻耳もとで ちらと聽かされた——耳語であるだけに、ハッキリ聽きされなかつた話のために、何か不安ないらいらした氣持になつて、愛してゐる子爵の目前で、だん〳〵ぎごちなく、落着きを失つて行くのだつた。

卓子のかげで、腕時計を見ながら、

「お時間まだ大丈夫？」

と、典子に訊いた。

「大丈夫よ」

と、典子は答へて、兄に、

「お兄さん。一しよにいらつしやらない？」

と、聞いた。

「さうだね。僕は失禮したいな。芙美子さんには、すまないけれど何しろ、試寫で見てゐるんだから」

と、云つた。

「ぢや、二三日の裡に芙美子さんに御飯御馳走する？」

「それは、いゝとも」

子爵は、案外氣がるに云つた。

「まるで、御馳走の强制れ。おほゝ」

と、芙美子は、でも嬉しさうに笑つた。

そのとき、ドヤ〳〵と一團の客が二階へ昇つて來た。

讃へよ冬を聲高く 和やか長蛇の列

午後一時から樂しみの籤引 けふ絶好の戸外デー

今二十一日は快晴、無風、温暖、絶好の戸外デー日和にどこの家庭も朝早くから孃ちやん坊ちやん達が大はしやぎ、戸外へ戸外へとせがまれて各神社への大路小路は一家揃つてのなごやかな行列が續く大連神社、沙河口神社、金刀比羅神社、忠靈塔、聖德太子堂を巡拜してみれば市民戸外デーも回を重ぬること三回、充分知れ亘つたせいか、これは〳〵

大變 な人出でまるで大祭が一時に來たやう、さしもの參道もギツシリと人の波ゆるやかに流れて何時絶ゆるとも知らず、鈴の音清らかに響かせて祈り籠めたるのち、社務所その他で籤引カードを貰ひ受け參拜スタンプを押して貰ふもの引きもきらず、漸次人だかり大きくなる一方なれば二組も三組もスタンプ押捺所を俄に設らへて長蛇の列を作り係員は汗ダク〳〵の態、一方籤引場たる鏡ケ池スケート場に至れば主催者たる市役所、民政署、滿鐵の役員が天幕の内に一等總桐簞笥以下一千二百本の景品をズラリと並べ立會人立會のもとに籤の封入も終つた

準備 成つて十二時に各神社に電話で問合せるとスタンプ押捺は早くも一萬を突破した、一時までには一萬五千に達するかも知れぬ、日本人二十人につき三人が戸外デーを樂しんだわけだ、かくて午後一時の籤引時間は刻々近づいて行つた

奉天の行事

【奉天特電二十一日發】奉天の戸外デーは午後一時から國際リンクで盛大に催された、參加する健兒達は戸外デーの小旗を打振り歌をうたひつゝ會場に參集粟野地方事務所長の挨拶に次いで全員の滑走自由滑走競技、男子五千米、女子千五百米、小學校男女リレー、フィギユア、ホッケー等ありて氷上に意義ある戸外デーの一日を送つた

銀盤上に踊る 外を讃ふ曲

市民スケート大會

大連市役所主催、大連新聞社後援の大連市民スケート大會は全滿に戸外デーを催した二十一日午前九時から大連鏡ケ池リンクで擧行、定刻岡野市助役開會の辭を述べ直に小學生二百米より競技に移つた大連で稀に見る絶好の氷質と絶好の天候に惠まれて選手は銀盤上を心行くまで勇躍飛躍し、土堤をうづめる多數の觀衆は拍手、聲援をおします、リンクと土堤に、一大「戸外デー」の行進曲を奏で正午頃から觀衆益々多く各レース白熱化す午前中の主なる戰績左の如し

▲甲子中等學校三千二百米リレー 一着大連一中（岩井、深津、鹽屋、穗口）六分〇八秒五、二着大連商業（酒井、片岡、大村、高須）六分〇九秒六、三着大連二中（近田、仲田、宮越、村〔 〕）六分二九秒二

一中岩井リードして一周（四百米リンク）したが大商酒井よく頑張つて岩井を約十米離して片岡に代る片岡一周目ラストコーナーで倒れて深津に拔かれ鹽屋に代る大商第三走者大村力走して鹽屋を約三十米離しアンカー高須に代りしも高須第一コーナーで轉倒して一中穗口に拔かれ大村これを急追するも僅かの差で大商敗れる

▲ホッケー決勝 大連滿鐵對大連一中のホッケー決勝戰は午前十時四十分より大賀（主審）三原、高野（門審）三氏審判の下に開始したが二對一で滿鐵惜敗す

一中 1 0 1 — 0 1 0 滿鐵

◇第一ラウンド 滿鐵調子出でず一中最初より滿鐵を壓し七分光田左より入つてゴール前でシユート一中先取、爾後滿鐵攻入るもシユートの機なく一中リードのまゝで第二ラウンドに入る

◇第二ラウンド 苦戰の滿鐵漸く調子出てFW線で鋭く攻入り左右田しばしばシユートするもGK好守して成らず漸く十七分左コーナーよりの松浦のパスを小寺中央で受けてシユート成り漸く同點となり滿鐵の優勢裡に第二ラウンドを終る

◇第三ラウンド 混戰を續ける裡西分滿鐵ゴール前の密集中を光田プツシユしてまたも一中リードの得點を擧ぐ、後滿鐵頽勢を挽回せんと攻入るも一中の守り堅く二對一の接戰で一中に凱歌擧る

（一中）FW 清岡、村井、片岡、市川、百東、光田 DF
（滿鐵）FW 尾田、古垣、内倉、松浦、小寺、左右田 DF

1 反則 1

ダンサー流れ水 納まらぬ男心

この世思ひ出の酒杯を傾け 恨みの拳銃轟然一發

【奉天特電廿一日發】廿日午後五時半頃元[illegible]關區金井繁（二[illegible]）は奉天廿四番地の滿鐵獨身社宅雄飛寮廿五號室で奉天ブロードウエイのダンサーマリ子こと福地ヨシ子と共に飲酒中、マリ子が最近になつて金井に對し秋風を吹かし始めたのを憤ほり所持せる拳銃を取出し突然マリ子に向け二彈を浴びせ打ち斃れるを見て自分も拳銃で死なんとしたがこの時隣室の友人上田岩雄がかけつけ制止したので目的を果さなかつた、マリ子は直に滿鐵醫院に擔ぎ込み手當を施したが何分一彈は腹部に一彈は胃袋に命中し腹部出血多量のため生命危篤である

旅順入營兵 けさ着連す

黄海の大暴風雨に遭ひ豫定より遲れ昨夜午後十一時港外着假碇泊中のたこま丸は二十一日午前七時麗かな陽光をうけて入港、輸送指揮官原砲兵大尉に率ゐられた旅順重砲兵隊入營兵百五十一名は早朝熱心な出迎への人々の歡呼裡に下船直にその場に整列岡野市助役の歡迎の辭を受け答禮後待合所で少憩午前九時二十五分發列車で旅順に向つた、右入營兵中陸軍省新幹部候補生制度による入營兵十五名も交つてゐた、なほ幹候に關して原指揮官は船中次の如く語つた

幹候新制度は本年から實施年限は一ケ年ですが、現役と共に三ケ月訓練した後學、實科の試驗があり甲種、乙種に分れるやうになつてゐるが今後は今迄のやうなことはなく實力本意だ（寫眞は入營兵）

辛かつた筈だよ 名裁判長の宅

放免されまた舞戻つた僞中尉 鏡ケ池銀盤でご用

肩章に金星二ツ、襟は空色、意氣な飛行中尉の軍服に新京、奉天、大連の知名士間を泳ぎ廻り、噓の超スピード振りを發揮した揚句、大連憲兵分隊に御用となつた僞飛行中尉殿原籍山口縣下關、當時奉天住吉町五番地岩本秋夫（二五）はその後取調べの結果、前途ある身を考慮した憲兵分隊の寛大なる處置により奉天の實父の許に送還されてゐたが奉天時代から馴染を重ねて現在大連の某ダンスホールでステツプを踏んでゐるダンサー土岐文江（二〇）のことが思ひ切れず去る十九日再び無一文で實父の許を飛び出し來連、早速濱町扇芳ビルに文江を訪れたが面會出來ず、金に窮してまた〳〵僞飛行中尉の芝居をやるべく二十日夜所もあらうに清水町三番地の森法院長の官舍を訪れ、例によつて歸休中の飛行中尉であるとふれ込んだが、相手は名にし負ふ名裁判長、一目で僞物と見破り、直に憲兵分隊に急報したので憲兵分隊からは高木曹長以下逮捕に向つた、岩本僞中尉殿は大いに驚いて鏡ケ池のスケート場に逃げ込み照明燈に浮き出した銀盤上を追ひつ追はれつ大活劇を演じ、遂に岩本が滑りこけたところを折り重なつて逮捕、憲兵隊に連行留置したが釋放後間もなく同手段の犯罪をなかす岩本の大膽さには流石の憲兵隊も舌を捲いてゐた

露滿の國境に 成吉汗長城

素人考古學者喜ぶ

【ハルビン特電二十一日發】露滿國境となつてゐるジンギスカン壕に並行して萬里の長城と匹敵すべきジンギスカン長城のあることを最近發見し專門家の興味を惹いてゐる、この長城は布西縣城から北鐵を横切り遠く索倫に達してゐる、この間各所に兵營の跡があるがその主力を集中したらしい北鐵碾子山驛西方綽河流域には五ケの兵營趾が發見された

從來しば〳〵調査を試みた者はあつたが匪賊横行し部落民が反對し今尚何人も着手しなかつたが今や該地方の治安も保たれ危險を感じないので日滿人の素人考古學者が協力し本年夏銃を肩にして發掘に赴かうと計畫してゐる興味の中心は當時使用した器物、瓦、武器等を發見して英雄の面影を偲ばうと言ふのであるが史蹟保存の見地から文教部の許可を受けその指導を仰がうとしてゐる

喧嘩常習犯

二十日午後十一時頃市内連鎖街のカフエー街を中心に喧嘩を賣り歩いてゐた喧嘩常習犯が密行中の小崗子署刑事に擧げられた、右は旅順市大津町三十八番地居住輿石久雄（二五）と云ひ同じく連鎖街某カフエーに情婦を置き、會ひたさに來連しては喧嘩をふきかけてゐたものと判明

むすめ十七 謎の死

自殺か病死か

市内攝津町一五滿洲塗工代表社員吉富直賢氏方女中竹下一枝（一七）が女中部屋で死亡してゐるのを二十日午後十時過に家人が發見、直に但馬町山領醫師の來診を請うたが診斷の結果他殺の模様なきも自殺か病死か死因に不明の點があるので山領醫師は大連署司法係に右の旨を報告した

竹下一枝は本年取つて十七歳で去る十九日始めて來滿したので精神的シヨツクを可なり強く受けてゐた模様で、死亡した二十日は午後十時頃便所に行き、それより二十分間後には死體となつて發見されたもので、自殺か病死か大連署司法係では謎の死として粕谷警部補以下直ちに現場に出張、嚴重な檢證を行つた

人絹密輸犯

二十一日午前一時頃第二埠頭十八番バース繫留中の支那汽船通成號に委託、上海方面に人絹を密輸せんとして六臺の自轉車に積込み運搬中の六名の支那人あるを警邏中の久原、堀口兩巡査が發見、大格鬪を演じた後水上署へ引致した

この奴等は市内土佐町二四劉英富（三七）王延科（三三）徐廣厚（二二）張福祥（三二）李春弟（一九）于本桐（四六）といひ劉を頭に人絹密輸の常習犯で目下取調中

工大自動車隊

【奉天特電二十一日發】旅順新京間の耐寒走破の途にある旅順工大航空研究生一行の自動車隊は二十一日午前八時鐵路總局前より多數の見送りを受け渾速通から大北門を出で無電臺北方一粁の地點に差し蒐つた際ラヂエーターに故障を生じ運轉不能となり止むなく引返したが今の所では新ラヂエーターと取換へなければならぬと見られてゐる

溺死體漂着

二十一日午前十時頃市内寺兒溝海岸に日本人男子の死體が漂着したが、濃紫色オーバーに黒の三ツ揃ひを着してをり、年齡四十四、五歳で身長五尺二寸位、大連署司法係では直ちに同海岸に出張檢證を行つた

大連署の武道大會成績

大連署では二十一日午前七時三十分から同署道場で寒稽古納會の武道大會を開催、劍道では林田、柔道では宮崎優勝、門脇四段は八人を拔いた戰績左の如し

▲劍道 一等林田忠吾、二等松原庄重、三等西坂鐵雄、四等内海喜四郎、五等井上喜藏、六等柴田辰藏、七等佐藤重盛、八等河野稔雄、九等木村正雄、十等庄司七郎

▲柔道 一等宮崎正人、二等友成三郎、三等今村巨、四等岩崎武治、五等志岐嘉六、六等古關定一、七等矢野毅、八等小畑源頑、九等古寄研介、十等正留四郎

松村家不幸

關東州機船底曳漁業組合理事長西通九〇松村繁雄氏の嚴父倉八氏（六九）は腹膜炎にて入院加療中のところ二十日午前三時逝去した、葬儀は二十二日午前十一時出棺西本願寺にて執行の筈

強盗專用の 七ツ道具

草叢の中から

舊曆正月を控へて叢の中に隱蔽されてゐた強盗團專用七ツ道具が發見された、二十日午後五時頃沙河口署管䝉家屯派出所裏の林の中に新聞紙に包まれた小包樣のものあるを通行中の滿人が發見、開封したところ拳銃、短刀、頭巾、䝉が無雜作にくるめてあつたので驚いて䝉家屯派出所に屆け出でた

派出所では直ちに本署に急報、中澤司法主任現場に馳せつけ檢證したところ拳銃は二十六年型回轉式七連發、短刀は刄渡り六寸日本人用のものであり、頭巾は毛糸で編まれたものであるが該新聞紙は東京時事新報である等の點から舊正月を當込んだ邦人強盗團の仕業ではないかと見られ刑事は徹宵して現場に張り込み或は背後關係を突きとむべく目下大活動中である

天氣予報（二十二日）

北西の風晴一時曇

各地溫度（廿一日）

	午前五時	同十一時
大連	零下一一	零下八
旅順	同九	同六
營口	同二一	同十三
奉天	同二七	同二十
新京	同二四	同一六
義州	同十八	同十一

けふの戸外デー——（上）は參加章のスタンプを貰ふ子供たち（下）は市民スケート大會で意氣込む子供らと可愛い應援團

卓球大會

滿洲卓球協會主催本社後援の第二回全滿アマチユアー年齡別卓球大會は二十一日午前九時から本社三階講堂で擧行され熱球飛び場内を埋める觀衆は手に汗を握り、四十一歳の組では應援のお孃さん「お父さんしつかり」と可愛い聲援、四十一歳以上に石塚、齋藤殘り決勝戰に臨み三—一で石塚（準顧）勝つ午前中の成績左の如し

△豫備戰（二十歳まで）
木村 棄 迫
劉二—○夏川
永野二—○三見
弘中二—○多留見
王二—○谷
原二—○那須
弘中二—○尾形
王二—○丸田
隋 棄 玉井
劉 棄 村田
若本 棄 洪
殷二—一吉村

△一回戰
劉二—○木村
永野二—○弘中
原二—一王

△一回戰（二十一歳—三十歳）
弘中二—○王
隋二—○劉
殷二—○若本
石川 棄 梅崎
三浦二—○兩角
李二—○辰田
佐藤二—○飯島
上田二—○柴山
金子二—○津留
多田二—○刀根
淺島二—一原口
倉田 棄 澤田
高栗 棄 井上
奈良井二—○王
北畑二—○大池

△豫備戰（卅一歳—四十歳）
緒田二—○三宅
岡二—○松本
井上二—○大下
木浦二—○吉高

△一回戰
田中二—○米川
石橋二—○岩本
弘中二—○田中
堀部二—○長谷川
金栗二—○小林

△二回戰
田中二—一石橋
弘中二—○堀部
金栗 棄 奥村
川田 棄 本田
三科二—○滿潮
土肥二—○杉野
原田二—一河野
藤田二—一加藤

△豫備戰（四十歳以上）
田中三—○弘中
金栗三—一川田
土肥三—一三科
藤田三—○原田
松本三—二松尾
石塚三—○山田

△一回戰
石塚三—○松本
齋藤三—○吉田

△決勝戰
石塚（準顧）三—一齋藤（聖、小）

南蠻彩船 (19)

鈴木氏亨作　布施長春畫

悲しい訪れ（三）

呂宋助左衛門は、檜の香の高い一室に、白木の脇息を抱へて、柔かい白綸子の褥に、身も寛かに乘せてゐた。

南蠻——馬來や馬尼剌などの異國の風物に飽いて來た彼が、生れるさから浸つてゐる、憧憬の日本趣味の精粹を滿喫しようとして建てた、こゝがたゞ一つの館であつた。

で、彼は、七月の日盛りの暑さを、そこに避けて、茹つやうな苦熱から、新涼を入れやうとして、くつろいでゐたのだつた。

四刻過ぎの陽ざしは、翠なす萬樹の影を庭上に落して、一日の行程をいさも靜かに終らうとしてゐた。

翠濃へし青竹、松、杉、檜、椎の木、さころ〳〵に櫻、梅、紅葉などの古木を配した庭は、深山幽谷の景趣を出し、峨々たる岩は溪谷の景致を觀せ、潺々として流れる溪川のせゝらぎは、颯さ吹き上る一陣の風さ共に、簾に青嵐を捲き起すのだつた。

彼は、故里の堺の町へ歸つて來てからさ云ふもの、不思議に楓のことが想ひ出されて、灯に寫し出される影繪のやうに、何時さなしに胸に甦つて來た。

嘗ては、助左衛門の寵を一身に聚め、百花の王のやうな誇りをもつて、綾の町の館に君臨してゐた彼女——男子一代の功業を捨てゝも、悔ゆるこさの知らぬ彼女の艷色には、異國にありし日、あいかに匂ふ椰子の月影に、故鄕のこさを想ひ起しては、熱帶地に咲く月下美人の麗姿さなつて、瞼の前に燒き出された彼女であつた。

それを、かりそめの憤怒から、秋の扇さ捨てた女ではあつたが——不思議にも今度は、彼が堺の港の懷しい土の香を嗅ぐさ同時に、戀しさがひさりでに湧いて、彼女の花顏に、麗姿に、熱い想ひが走るのであつた。

そして、いま、助左衛門は、經師屋庄右衛門からの音信を首を長くして俟つてゐるさころである。

それは、今宵にも楓に會はうさ云ふ彼の希望が、庄右衛門に依つて、どんな風に實現されるかさ、心は幼童のやうにはしやいでゐるのだ。

そこへ、侍女が入つて來て、

「經師屋庄右衛門樣が、お越しで御座ります」

さ、闕際に手をついた。

「おゝ、經師屋が參つたさな、こちらへ通せ」

云ひも終らぬに、庄右衛門は、茶ばんだ吳絽の袖布を着て、つか〳〵さ入つて來た。

「おゝ、よう參つた」

ついで侍女に、

「和女は下つてもよい」

さ、命じた。

「ハイ、畏まりました」

侍女の姿が、そこから消え去るさ、助左衛門は心は焦りながらも飽くまで平靜を裝つて、庄右衛門を正視しながら、相對した。

「首尾はどうぢやつたかな」

「さればに御座ります。楓は……」

「楓は、どうしたさ云ふのだ」

庄右衛門は明かに楓の意志を話していゝものか、どうかに迷つた

「楓は……いやぢやさでも……」

「いゝえ、滅相な……」

庄右衛門は、一瞬、助左衛門の眉宇の間に、暗い、重い翳の動くのを見て取つた。彼は、恐ろしいものに打つかつた——さ思つた。

「楓は、貴方樣に申わけないさ云つて、泣いて詫びて居りまします」

彼は、心にもない嘘を云つて、この場を誤魔化さうとした。

慢性胃腸病
アイフ
高級治療藥
新
春劈頭、先づ健康を深く顧みて以て新年を意義づけよ！健康こそは人生最大の幸福なのだから……。だが健康を掌るものは胃腸であつて胃腸強壯ならずば健康は到底期し得られぬ、にも拘らず胃腸に慢性の疾患を持ち乍らその治療を閑却し或は治療法を謬つて徒らに苦惱せる人々多いは遺憾に堪えない。凡そ慢性胃腸病は人目には左程大病と見えぬが決して油斷ならぬ病氣で、腸胃の機能がすつかり損じ內壁には恐るべき疵や爛れを生ぜるため
●食慾進まず 胸先痞へ 嘔つき ゲツプ出で
●常に下痢や軟便で便には粘液 血液 膿汁を混じ
●腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
●滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
●元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり
●少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の諸症狀を呈し往々恐るべき諸病をも誘發することがある
然るにアイフはその治療に良効を奏するのみならず更に胃腸を強くしその機能を昂め食慾を進め榮養の吸收を佳良にし以て健康を增進せしめる
藥價
胃と腸の兩病にはアイフ（粉末）
三服入二十錢・四日分七十五錢・八日分一圓五十錢
十七日分三圓・四十五日分七圓・特製十一日分五圓
胃病專門には健胃アイフ（錠劑）
七十五錠入 五十錢・百六十錠入 一圓
三百四十錠入 二圓・千錠入 五圓
發賣本舖 順和商會
大阪市東區淸水谷西之町
振替貯金口座大阪三四五番
電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
全國到る所の有名なる藥店に賣販す
東京 東京市本鄕區眞砂町九番地
振替東京六二二六六番 電話（小石川）四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇六番

（日刊）　（明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可）

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價　一ヶ月金一圓二十錢　一部賣金五錢　郵税金十一錢
廣告料　普通一行金一圓三十錢　特別一行金二圓六十錢　場所指定二割以上加算
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛

發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番

『曇後晴』の形勢で 第六十五議會あす再開

【東京特電二十一日發】波瀾を豫想される議會は二十三日再開、貴族院において先づ首相、外相の施政方針演説あり、衆議院では兩相の外藏相が財政演説をなすべく之に對して貴族院では二荒伯、加藤政之助氏等が思想問題、財政問題で質問し衆議院では床次竹二郎氏が先陣として大綱に亘る演説を行ふ豫定であるが、第二陣は政友會が讓歩して民政黨の町田忠治氏の登壇となり以下大口喜六、東武の諸氏が起つ豫定である、この顔觸からすれば劈頭の緊張は豫想されないのであるが數日に亘る質問戰は第二日以後に至つて相當緊張すべく、この議會の論戰は兩院を通じて豫算委員會がむしろ痛烈な論議を見るものと觀測される

廣田外相の答辯 外交質問に對する準備

【東京二十一日發國通】廣田外相は議會に於ける外交質問に左の方針で説明する筈である

一、外國と國防との關係に就いては一元性を説き不戰平和を前提とするも充實せる國防力の背景を要すとし對露方針で五相會議で荒木陸相との意見相違ありとの世評を否定する

一、對米平和工作として日米仲裁裁判條約は將來可能だが之が實現進捗を期してゐる現在相互に言動を愼み國民の理解を進めたいとする

一、對露不可侵條約問題は内田外相時代の時期に非ずとの態度變らず北鐵交渉の進展に連れ不快な空氣は漸次一掃されるだらう

一、支那に對しては靜觀主義を維持せざるを得ず

一、滿洲國の君主制は東亞政策の歸趨を示し支那もまた斯くあるべきであるとするのが對支政策の根幹である、蓋し歐洲諸國をして理解せしむるにはこれ以外にないからである

一、日印會商は日英印の政治經濟關係好轉の基礎となるべく今後互恵協定主義に依り通商關係を調整し内に於ては輸出を統制し得る

衆議院分野

【東京二十一日發國通】第六十五回議會は二十三日を以て休會明けとなるが二十一日現在の衆議院各派の勢力は左の如くである

▲衆議院　政友會二九二名△民政黨一一九名△國民同盟三二名△第一控室七名△缺員一四名

治安工作協議

【奉天特電二十一日發】滿洲國内の治安維持後における治安維持會として各地治安維持會では所屬縣長を招集して現地指導の任に當らしめるとともにこれが對策を講じつゝあるが奉天治安維持會でも二十日奉天省警務廳講堂において開催されたが出席者は軍部側井上守備隊司令官、田島少佐、各大隊長、滿洲國側臧省長、于芷山上將、三谷、金井各廳長、瀋陽縣長外滿鐵沿線十三縣長、參事官、警務局長指導官その他日本側各警察署長等百十七名で井上司令官、臧省長、于芷山上將の治安工作に關する指示要項に付いて講演あり引續き治安工作に對する協議を行つた

壓倒的の多數で 弗切下げ可決 米下院政府案を支持

【ワシントン二十日發國通】米國下院は二十日午前十一時より弗貨改訂法案の討議を開始し午後六時半に至つて遂に三百六十票對四十票の壓倒的多數を以て同法案を採擇した、法案通過に先立ち共和黨側より種々の修正案が提出されたが下院に壓倒的多數を擁する民主黨の爲に一切否決された、斯くて

一、金の國有斷行

一、四割を最低限度とする弗貨の平價切下げ

一、二十億弗の爲替安定基金設定

等々金融上の獨裁的權限を大統領に附與する弗貨改訂法案は爲替資金の運用實情報告を財務長官に要求する鎔貨度量衡委員會の修正案を唯一つの追加條項として先づ下院を通過するに至つた

下院においては民主黨は三百十名の議員を擁してゐるが二十日下院の採決において弗貨改訂法案が三百六十票の支持を得た事實に徴すればルーズヴエルト大統領の新通貨政策に對しては共和黨の陣營内にも多數の共鳴者があることが明瞭となつた

軍縮幹部會

【ジユネーヴ二十日發國通】休會中の軍縮幹部會は來る二月十三日ロンドンにおいて開會されることに決定した、而して同幹部會席上

一、各國が更に幹部會の休會を希望する場合には二月十六日

一、若し直に軍縮事業再開を希望する場合は二月二十日

幹部會總會を開くことを決議する筈である

廣東西安間航 歐亞航空會社

【北平特電二十日發】歐亞航空會社の廣東と陝西省、西安間の航空路は愈々完成したので二月二日より旅客及郵便物の空輸を開始することに決定した

"政黨忘るな"の鐘鳴らす芝、上野 幕明き前の兩黨大會

政友會

【東京廿一日發國通】政友會では休會明け議會に臨む陣容整備するため廿一日午前十時より本部に臨時總務會同十一時より幹部會正午より常議委員會を開き大會に於ける總裁の演説及宣言文を決定したる後、愈々午後二時より定時大會を開催鈴木總裁以下約三千五百名出席山口幹事長の挨拶あつて後、宣言を決議し續いて常議員を選擧發表し最後に鈴木總裁より黨の政綱及び議會に臨むべき態度を明かにし與黨一致休會明け議會に臨みて以て政黨が國政に參與する實を示すべきである旨の激勵演説をなし兩陛下萬歳政友會萬歳を三唱盛會裡に午後三時半散會一同は芝三緣亭に於ける總裁の招待宴に臨んだ

鈴木總裁演説

【東京二十一日發國通】二十一日本部にて開催の政友會大會に於ける鈴木總裁の演説要旨左の如し

今日は實に國家内外重大である、此の際非常時の聲に惑はされて適正の批判力を失ひ徒に外國の追從に流れる事は甚だ危險である、要は國民總意の力を以て我國傳統の精神と國家國民の經濟能力とを基礎として飽迄自主的態度を以て國策を定めてこれを斷行することが重心とならねばならぬ、我黨は昨年國策の大綱を定めてこれを首相に提示したのであるが政府は果して如何なる誠意を以てこれが施設に當らんとするか、諸君は議會に臨んで私心を藏せず國家本位に豫算案其他政府の提案を審らかに之を檢討せんことを望む、近來我國政治の機構に關し是非の論をなすものあり或は議會政治に懷疑の念を挾み或は獨裁政治の風を喜ぶの輩を生じた事は眞に思はざるの甚だしきものである、抑も我議會政治の精神は既に明治維新の御精神に於て明かなる所である、又一部に政黨の存在を否認し政黨解消の説をなすものがある、之も亦惑へるの甚だしきものである、若し今日政黨不信の聲が國民の一部にありとしてもそれを以て政黨を否認するならばこれは正しく本末を混同し政黨本來の作用と夫れより發生したる弊害とを辨別せざる盲議の徒の譏を免れぬであらう、私はこの際席を政黨に有するものは嚴に自らを省み世の指彈を受くる事なく偏へに國家民利の福祉增進を念とし議會政治の向上進歩を期し度いと思ふ

民政黨

【東京廿一日發國通】民政黨では廿一日午前十時から上野精養軒で兩院議員及び評議員の聯合會を開き引續き午後一時から大會に移り若槻總裁以下三千餘名出席先づ宣言決議を滿場一致可決役員選擧に移り若槻總裁より各役員を指名し次いで若槻總裁は滿場拍手裡に迎へられて内治外交全般に亘る黨の態度を天下に宣明すると共に黨員激勵の演説を試み兩陛下萬歳を三唱、民政黨萬歳を三唱して閉會した、引續き一同は同所に於ける總裁招待會に臨み同五時盛會裡に散會した

若槻總裁演説

【東京二十一日發國通】若槻民政黨總裁演説要旨左の如し

一、現下の國際情勢は誠に容易ならざるものがある此の間に處する帝國の外交は最も重要でなければならぬ、即ち帝國としては滿洲國の健全なる發達を促し共存共榮の實を擧げ併せて東亞の禍根を除き永遠の平和を確保し以て列國をして滿洲問題に關する從來の認識を是正するに至らしめなければならぬ

一、一方支那に對して支那の健全なる發達を希求しつゝあるものは我日本であり將又支那の再建に眞に友好なる協力をなし得る立場にあるものは我日本以外に求むべからざることを自覺さすことが最大の急務であり、支那再興のための唯一の途である、但し支那をしてこの自覺を持たしめるためには我國としても相當の力を致すべきで今後の我對支外交の要諦は此處にありといふべきである

一、我等は又對露對米問題に就いても朝野協力外交上の重大なる時期に善處せんことを望んで止まぬ

一、次に豫算問題であるが所謂赤字財政の慢性化せんとしてゐることは深憂に堪へぬ、財政を建直すの途は一方に於て經費を節すると共に他方に於て增收を圖る外ない、之れ我黨が年來財政行政統制の根本的改革を主張し來つた所以である、殊に税制の改革は農民負擔不均衡を改むる必要よりしても早晩之を斷行せねばならぬ

一、最後に立憲政治は我國體の精華を發揚すべき最も適切な政治組織である、獨裁政治に對する策動は憲政を破壞するもので斷じて反對である

民政黨新役員

【東京二十一日發國通】民政黨大會に於ける新役員左の如く決定

總務　富田幸次郎、川崎克、高田耘平、添田敬一郎、山本厚三、町田忠治、松田源治、前田房之助、櫻内幸雄、平川松太郎
幹事長　大麻唯男
政務調査會長　俵孫一
同副會長　池田秀雄、田中寘
黨務部長　高橋守平
遊説部長　松田竹千代
情報部長　多田滿長
青年部長　山桝儀重

極東に戰爭勃發の可能性 駐蘇米大使の演説

【ヒラデルフイヤ二十日發國通】駐蘇米國大使ウイリアム・ブリツト氏は十九日夜費府商業會議所で極東の危機と米蘇兩國の貿易關係に言及して左の如く述べた

余は近き將來において極東に戰爭の勃發する可能性を認めるものである、右事實に徴し米蘇兩國の通商關係は過大なクレヂツト設定に依り商品の相互交換を基調とせねばならぬと確信する一國がその債務支拂ひに應ずる意圖を抱き且つ充分な財源を持つてゐても若しその國が他から受ける攻撃の場合には全資力を擧げて戰爭の遂行に傾倒しなければならずその爲めに多くの場合其の通常支拂ひを遲延されるの已むなきに至るであらう、米蘇兩國間の貿易は今や急激に增加してゐるが太平洋の水平線上には戰雲が低迷し或は米蘇兩國貿易の發展が停止され蘇聯邦が支拂ひ義務を遲延されるに至るかも知れない世界の現狀に於て戰爭勃發の機會がないと斷言し得ないのを余は遺憾とする

關東廳辭令（二十日）

勳八等　衛藤豪
任關東廳屬
關東廳教育書記　衛藤豪
願に依り本職を免ず

南支諸紙 揚足取り程度

【上海二十一日發國通】支那民衆は執政の登極決定の報道を得て滿洲國の速かなる整備と君臣融和の麗しさと支那現情との餘りの相違に深く感銘しつゝあるが當局の鋭き目を懼れて依然沈默を續けてゐる、當局に於ては河北における如き人心の極度の動搖を懼れ神經を尖らし頻に警戒の目を光らせて居るが今日の新聞紙も其の命を受けたるものの如く事實を故意に曲解した惡罵に過ぎぬ論評を掲載して民心を却て政府呪咀に導くことを避け帝制實施に至る委曲を盡せる滿洲國政府の聲明書を掲載する事を避けて單に登極決定の事實と日滿要人の談話を小さく取扱ひ一々其の言葉尻を捉へて揚足を取る程度である

論評差控へ 北支言論機關

【天津廿一日發國通】滿洲國帝政宣布は滿洲問題に關する限り漸く鎭靜に歸さうとした支那の人心を刺戟したが天津に於ける支那側官憲は非常な警戒を以て成行を注視し言論機關も單に事實を報道するだけで凡ゆる論評を差控へて居る只帝政採用溥儀執政登極の後に來るものは北支乘出しだと豫想して居たが帝政は復辟でない事が判明したので靜穩狀態を呈して居る

蔣介石氏歸京

【南京二十日發國通】蔣介石氏は本日午前九時過ぎ浙江省杭州より飛行機にて歸京した

議會の雲行と政局（上） 政、民兩黨の工作

東京支社　一記者

◇議會の雲行は何人も豫測に難くない、卽ち多少の波瀾あらんも政府は結局この議會を切り拔け得るといふに盡きてゐる。いふまでもなく我國の政治史上、議會中に政變を見た場合は極めて異例であつて、政府が議會において信任投票に敗れた際には大抵議會を解散して次の總選擧に勝利を得ることが通例となつてゐる。――尤も二三の異例はあるが――政情昨今の如く變態を生じ各種勢力の寄合世帶たる現内閣が兩院の反對を受けて議會を解散する可能性はないのであるが、貴衆兩院の大勢は各黨各派とも現内閣には少からぬ不滿を有しながらも、直接倒閣のイニシアチーヴを執つて政局の激化を來すことを避けやうとする空氣が濃厚であるから、不信任決議案若くは之に近い意志表示乃至は豫算削減の如き態度に出ることは到底想像されないのである

◇この議會の休會中、政變説が或る方面から流布せられて間もなく解消した。過去一年來間歇的に行はれたフアッショ的強權内閣樹立説は、近來全く影が薄くなつたことは爭はれない事實である。之に伴ひ、その半面において現内閣の使命完了、圓滿辭職説が擡頭して來た事實が認められなくてはならない。齋藤内閣の主なる閣員を構成する長老連は孰れも一片の丹心から老軀に鞭うつて當面の難衝に當つてゐるが、政機が常軌に復し人心の安定を得ればいつまでもその地位に戀々たるものはないのみならず、一日も速かに劇務を去り後進有爲の材に途を拓くことがその衷心の願ひであると解せられる。卽ち既に二回の通常議會を經て殊に一九三五・六年の危局に處する重要豫算案が通過すれば現内閣の使命こゝに了れりと自ら解して圓滿辭職を行ひ、以て政局の推移を滑らかにする途を執るであらうことは政治常識上容易に推測し得る道筋である

◇この議會における政民兩派の行動は大體議會後の政局を目標として作戰が組立てられる。卽ち政友會は現内閣辭職後、政友會中心内閣乃至は政友會を主要勢力とする舉國一致内閣の出現を期待してゐる。從つて政府をしてこの議會を圓滿に切り拔けしむることが必要の手段であることを覺りながらも、その半面において政府をして議會後總辭職を餘儀なくせしめるために必要なる工作は周到に囘らされるであらう。この場合、民政黨の立場と感情は自ら異らざるを得ない。民政黨の少壯派中には、議會政治擁護の純眞味において寧ろ政友會のそれに優るものが少くない、これは議會の言論において必然的に反映するであらうが、また民政黨が徒らに反政府的言動に出ることは結局政友會のため利益するに歸着する。民政黨としては政友會がその現有勢力を以てより多く發言し得る立場になることを議會政治のために喜ぶのではなくしてむしろ現狀維持を以て遙かに優れりとする感情がある。故に政友會の言動が議會において反政府的であればあるほど、民政黨のそれはこれと逆行するであらう。斯くして政民提携運動は兩黨内純眞派の熱望に拘らず、常に同じ線上を往復して一步を踏み出し得ないのである

人絹株肩替問題 國同議會で追究せん

【東京二十一日發國通】國民同盟は台銀保有の帝國人絹株、製鋼株を時價より安く肩替りさせた問題に關し現内閣々僚が關係してゐると同議會で糾彈の筈で材料蒐集中場合に依つては重大政治問題化するやも知れぬ

蘭領東印度を英の統制下に 英蘭秘密海軍協定説

【東京廿一日發國通】武藤市俄古領事から二十日外務省に達した情報に依ると、シカゴ、トリビユン紙はブラッセル特派員ソンマーハウス氏の通信として信ずべき筋よりの情報としオランダ領東印度に關し英蘭間に秘密海軍協定の成立せる旨を報道したが更に同紙は十八日右報道に關聯し左の如き趣旨の社説を揭げ注目を惹いてゐる

蘭領東印度の利權は日本で得ること明白でその理由は主として石油である日本は蘭領東印度より各種原料の供給を受け就中日本海軍はその必要なる石油を主としてボルネオより得てゐるので蘭領東印度を獲得することは日本にとつて何よりも大切である、然るに之れは同時に英帝國に大打撃を與へるものである依つてオランダとしては東印度をシンガポール英國海軍の保護の下に置かんとすることが此の秘密協定の趣旨である

重大聲明朗讀

鄭國務總理は二十日午後四時新京國務院會議室に於て内外各國記者數十名に對し皇帝卽位に關する重大聲明を朗讀した（寫眞は會議室にて）

滿洲帝國出現の聲 金留打倒に拍車

白露の北鐵彈劾演說會 夜を籠めて大歡舞

【ハルビン二十一日發國通】北鐵運賃の引下げ同國幣建問題を中心として蘇聯側北鐵首腦部の彈劾演說大會は二十日午後七時より日本商工會議所、同居留民會主催の下に公會堂において盛大に擧行されたが一方

白系露人側

各團體の同樣の演說大會は同夜八時より職業倶樂部劇場に於て擧行されたが劇場には出演者約四十名がズラリと並び滿場立錐の餘地なき聽衆で埋められた、出演者は交々壇場に立つて

一、北鐵の運賃を引下げよ

一、有名無實の金留建運賃を撤廢せよ

一、高率な運賃は(イ)地方產業の發達を阻止する(ロ)此の結果北滿沿線五百萬の

住民を苦境

のどん底に陷らしむ(ハ)經濟機構を搾壞する(ニ)失業者を增大せしむると叫び又

一、北鐵蘇聯首腦部は有名無實の金留建運賃を利用して商民乃至は蘇聯側從業員の膏血をも絞つてゐる

一、日滿露の經濟團體代表の數回に亘る蘇聯側首腦部との會見によつても彼等は反省する樣子がない

一、依つてこの上はもはや尋常一樣の手段方法では目的を貫徹することは不可能である

一、故に世界の呪咀の的たるコムミユニスト北鐵蘇聯側首腦部を王道樂土、順天安民の滿洲國より叩き出せ

等々

言々肺腑を

えぐるやうな熱辯を揮つて聽衆を感動せしめ一方に於ては痛烈に蘇聯をこき下して滿場の聽衆をやんやと喜ばせ講演半ばにして露字新聞ハルビン・スコエ・ウレミヤ社の編輯長シーローフが全員起立意氣つまるやうな緊張の裡に溥儀執政が三千萬國民の總意と切なる推戴に依つて愈々

皇帝に即位

される

ことゝなつた旨の政府發表の國通電報を讀上げ滿場破れるやうな大滿洲帝國萬歲を叫び終つて引續き手に汗をにじますやうな蘇聯糺彈の前例なき舌端裂けて火を吐くやうな熱辯を揮つて大衆に多大の感動を與へ盛大裡に演說大會の幕を閉ぢそれより演劇舞踊に移り舊東北政權時代には遮二無二彈壓されて言論の自由さへ認められなかつた我々として(白系露人)も大滿洲帝國茲に建設されて同日我々は此のパラダイスに在るは此の上もなき幸福だと語り合ひシヤンデリア燦として輝きバンドの奏するリズムに男女が足並揃へて踊り

和氣靄々裡

に散會した時正に二十一日午前一時卅分

尚來る二十三日には日滿露各經濟團體が中心となり一大デモを敢行することになつてゐるが當日はこの國際都市大ハルビン全市は之等デモ團體に依つて埋め盡されるだらうと豫想され蘇聯側の猛省を促さんとする大衆の意氣正にそのクライマックスに達してゐる

電々會社 民業となつて却て能率低下す

商議眞相調査續行

滿洲商工會議所理事會終了

滿洲商工會議所定期理事會は十八日營口商工會議所において開催出席者は大連長永、鞍山藤沼、遼陽猿渡、安東新田、奉天野添、撫順森山、鐵嶺松崎、四平街平岡、新京大垣、營口日下各理事(哈爾濱關原は差支へのため缺席)

先づ日下營口理事を議長に推し左の各主要議事を議し午後五時閉會した、附議事項左の如し

一、理事會權限に關する件

理事會の權限問題に疑義ありとの提議に基き研究の結果會議所の機能發揮に必要なる事項は之れた會議所の名に於て爲さゞる以上理事會の名を以てすることは既に先例もあり當然許與されたる權限たること

二、榎石に對する鐵路運輸執照取扱の簡易化に關し協議の件

右の執照取扱は複雜を極め榎石商は一般に苦しみつゝあり之が簡易化につき研究の結果關係諸各地に於て研究せる簡易化策を鐵道當局者と懇談をなすこと

三、會議所の刊行物分與方法に關する件

特殊の人を除く外總ての刊行物はその實費を申受くること

四、電々會社業務取扱に關する件

電信電話業務取扱に對し非難多きため各地において調査の結果を持寄つたところ官業時代より民業となつて却て能率が低下してゐるやうな奇現象を呈してゐることは驚くべきことであつて今後も引續き各地に於て實情を調査し次回理事會に報告すること

五、滿鮮各地會議所理事會開催に關する件

近時滿鮮の經濟關係緊密の度を加へ兩地會議所間の事務輻湊を極めつゝあり之が聯絡の必要ありて次回安東に開催する定期理事會の際更に平壤に於て滿鮮兩地會議所理事會を開くこと、當件に對する總ての準備を安東新田理事に一任

六、滿洲開發に支障を生ずる意見に關し注意喚起の方策協議の件

近時滿洲に對する認識不足なる意見を新聞雜誌に發表して得々たる學者等あり斯の如きは國民大衆を誤り滿洲開發に支障勘なからざるを以て斯る者に對しては何等かの方法に於て反省を求め意見の是正を求むる要ありと認める、本件に就きては次回聯合會にて之が方策を考究すること

七、會議所令に關する件

目下東上中の日下內務局長山中商工課長の歸任を待ち其の後の經過情勢を聽取し之を各地に報告方大連長永理事に一任

撫順炭 九年度 內地輸出協定

滿鐵商事部發表

撫順炭の九年度內地輸出協定に關しては上京中の十河理事と石炭聯合會側と折衝中のところ去る十二日双方の協定をみたが二十日滿鐵本社にて決裁を得て正式決定をみたので商事部より發表された

一、昭和九年度(自一月至十二月)撫順炭內地輸送量を二百八十九萬一千五百三十六噸を基準とす

但しこの場合聯合會の調節送炭高は二千三百五十四萬八千三百十五噸とす

一、撫順炭は前記送炭數量のほか二十八萬四千四百八十噸に達するまで必要に應じ增送することを得、但し右數量の全部又は一部を增送せざりし場合右增送保行量は次年度以降に繰越し得るものとす

一、聯合會は送炭調節の場合撫順炭は總緩和數量の四分の一を基準數量に加算したるものを以て協定量とす

但し八年度調節實績判明後聯合會は第一項の九年度の送炭調節高に對し更に百五十萬噸以內の特別增送を追加すべきも撫順炭は該特別增送量に限り特に其の分前を要求せず

一、石炭工業聯合會員並にその關係會社の上海、漢口、香港、廣東、マニラ、新嘉坡の六ケ所に於て輸出炭數量を合計百四十二萬二千四百噸に制限す

一、滿鐵及び石炭工業聯合會の兩者は撫順炭內地輸入に關する協定の趣旨に鑑み兩者の海外輸出に就て誠心協調の實を擧げるに努めるものとす

書記長團の越權に 高田會頭膨れる

商議令發布に絡む理論鬪爭

滿洲商議聯合會加盟各會議所、實業協會書記長團より成る滿洲商議事務協議會(書記長會議)の權限問題につき書記長團と高田大連商議會頭が正面衝突を演じ書記長團の態度如何では更に會頭團との問題にまで飛火せんとするの形勢にある

事の發端は昨年十一月滿洲商議臨時事務協議會が大連で開かれた際、中央政府並に關東廳、各關係要路の奔走により滿洲商工會議所令も愈々近く發令を見ることゝなつたのでその盡力を謝すると共に一層の努力方を懇請する意味の電報を關係要路に發したことにあり

これに對し高田會頭は所謂事務協議會は各加盟團體の內部的事務の打合せを目的とするものであつて對外的に働きかける權限は附與されてゐない、苟も會議所が陳情、請願その他對外的に活動を爲さんとするときは事の大小を問はず役員會の議決を要し、その餘裕なきときは事後承諾を要する建前になつてをり、會頭の單獨行動さへ許されてゐないにも拘らず書記長團が會頭團に何等打合せることもなくまた正式の手續も踏まずに右の如き感謝電を打電するが如きは書記長の重大な越權行爲なりといふにあり、これに對し去る十八日營口で開催された事務協議會に於て研究の結果

右の行動は同會規則第三條に基くもので會議所の機能發揮に必要なる事項はこれを會議所の名に於て爲さゞる以上理事會の名を以てすることは先例もあり、當然許與される權限なり

との申合せを爲し、高田會頭の見解を反駁、果然正面衝突を演ずるに至つた、これに對し高田會頭はその所信を枉げざるのみか事務協議會に理事會なる名稱を用ひることは會議所の理事者は正副會頭並に書記長より成つてをり、理事會とすれば當然會頭等もその組成員でなければならず、外部よりもかく誤解を招く恐れあり、その名稱は不當にして同會規則も何等承認を與へてをらず、當然無效にして更に同協議會は從來年二回開催のものであつたが新京が滿洲國の政治的中心都市となるや商議聯合會の事務所を新京に置くと共に新京に於ける諸情勢を聽取新知識を得るの便宜より新京に開催することを前提として昨年二ケ月每年四回開催に承認を與へたものなるに拘らず過般營口で開催し、次回は安東で開催を申合せる等各地持廻り開催し、當初の趣旨と全然相反するの結果となつてゐるので高田會頭の態度は益々硬化し更に當時の資料を蒐集しその反省を促し、これに應じない場合は加盟各地會頭に檄を飛ばし事務協議會否認の態度に出づべく形勢は俄然重大化してきた

政治的解決難と日滿經濟の相異性

分業統制の不合理と改組案

在東京 日笠芳太郎

滿鐵改組案を含む滿洲の國家統制事業を日本經濟界の現實に頓着なく勇敢に行進することは、唯一に國家資本に依りて成立せしむることで問題は全然政治的解決となり、資金關係は悉く財政的の處理に待つことになる、隨つて分解されたる滿鐵の各種事業中鐵道、炭礦等の如く利益ある事業は個別に民間資本を吸收して經濟的經營を見るであらうけれども、多くの事業は國家財政の援助を受くるために自然官營的事業に移行し、或は官營となつて了ふのもあるであらう

……◇……

勿論政治的解決を以てする財政的投資企業とは事業の創始に當りて無用とせぬのみならず大にその必要を有することは臺灣の糖業に就て見るべく、國家も國民も多分の犧牲を拂つたので、其の今日あるは國策上の觀點に立つ重要工作であつたが、それは糖業が日本內地の生產に關係なく寧ろ斯業の成立に依りて日本の砂糖を自給し得る內地と臺灣との共通的利益を有したためである、滿洲の事業も此の如く日本との間に有無相通ずる利益を等しくし日滿間に生產消費の全機構が經濟的に行はるゝものがあるならば、政治的財政的共通國策の特殊工作を行ふも可いが、惜むべし滿洲にはそれが無い、鐵も石炭も却つて日本內地と利害を交錯する狀態にあり、大豆は海外向きの品物であるし其他日滿間の需給を基調として發達せしむべき特殊の產業は皆無の狀態である、傳へらるゝ棉花や羊毛やは此缺陷を補ふに足る重要生產であるけれども、未だ經濟的目安は立たないのみならず過去の實績は寧ろ悲觀に傾かざるを得ないし今度の統制機構の中にも無い

……◇……

故に滿洲の產業に對して日本が政治的財政的努力を拂ふもその利益は今日確實に期待されないから國民の負擔を增加する財政的犧牲を拂つても取り返しがつくかどうかは全然疑問である、加之、獨立經營の見込確實なる二、三の事業を除いて其國家統制のために官業に移行し利益の不確實なるものを永久に背負ひ込むことは、如何に滿洲開發のためとはいへ大に考ふべきことで、それより方法を改めて漸進的に經濟上立ち行くだけの採算を基礎として民間資本の自由なる企業と經營とを許した方が可いといふことになる、滿鐵改組案の根本的の經濟的認識に難色があるのは實に斯かる事情に基くので國家統制を敢行する政治的解決卽ち財政的處置を加ふる國家資本の投入にも大に疑問を有する點である

……◇……

更に關東州並に滿鐵附屬地を基調として發達したる我資本主義形態たる滿鐵を分解して、未だ未開の狀態にある滿洲國の各種事業に合流することは、全然經濟文化を異にせる差別あるものを均等に取扱ふことになるので決して企業と經營との合理化を實現せず却つて不合理化される一國一業のトラスト組成が既成の發達せるものと未開の原始的のものとを合同することそれ自體が不合理で、此の場合の不利益は發達せる既成の企業に轉嫁さるゝこと電信電話會社の事例に就て見るべく、關東州及び附屬地の經濟文化は既往の低度の料金を以て經營し得るに反して未成の滿洲國を包含したために料金値上に依る負擔を加重された、獨り電信電話のみならず生產條件の優良なる企業と未開の不良企業との合同はその不良生產費を優良企業が負擔することになるし、又利益の不確實なる新規企業への資本の固定を既成の優良事業が負擔することゝなり、更に優良企業の標準を以て未成の不良事業に及ぼし給與其他を增加し特に人件費を多からしむることも亦電信電話會社が明瞭に事例を示してゐる、畢竟合同すべからざる相異性を强て合體する不合理に基く利益の損害である

……◇……

斯く觀じ來らば政治的財政的處置を唯一の敢行手段とする國家統制にも不利なる材料を有し、又一國一業のトラストにも機構上缺陷があることが發見さるゝので一業主義の獨占企業に依る資本の吸收も效果はないから、當然全機構の根本に亘りて再吟味再認識が加へられねばならぬ、而してその要點は資本を必要とする以上は當然經濟界の現實を無視することは出來ないので、抽象的のイデオロギーを以てしては最早問題を具體化することは出來ない、殊に事變後資本主義を排撃し滿洲國經濟建設綱要にも冒頭に其の是正を指摘してゐるに拘らず、結論的に獨占資本主義に外ならない經濟工作が一つのイデオロギーに指導さるゝ特殊の獨占資本主義として正體を現して來たから、日本資本主義經濟界の現實は一層堅くなつてゐる、經濟界の警戒が嚴重であるから此間の疏通は容易でないけれども要は統制機構の組織如何に關することで從つて滿鐵改組の最後案の注目の焦點となつてゐる

萬寶山農場 經營權一切を

新京鮮人居留民會へ

【新京特電二十一日發】萬寶山農場は曩に萬寶山水田組合瓦解後更に萬寶山農業組合を組織し繼承經營せんとしたが水田問題の事情によつて間もなく解散し昨春新京總領事館並びに長春縣公署の斡旋によつて小作人代表鑛宜達、鄭春澤、池世鎭、鄭文一の四名と地主間に向ふ十年間の長期契約を締結し、右四名の支配の下に約七百圓の費用を投じ二百天地を耕作したところ平作二千八百餘石の收穫を得たが最近その經營權を二三の個人に委任することを不當なりとする議論擡頭し前經營者の舊債整理問題、小作權爭奪、利權屋橫行などの難關に遭遇し右鑛外三名の代表はこれが對策を講ずるため今月以來小作人及び新京有志と協議の結果、爾後萬寶山農場經營權を新京鮮人居留民會に委讓し農場の健全なる發達を圖るべしと意見一致したので農場の委讓書並びに地主との租契約書一切を民會長金東晚に手交したが民會當局では右に關し新京總領事館と協議の結果爾今同農場は民會に於て經營することに決定した、これが經營について民會長金東晚氏の語る所に依れば

萬寶山農場が在滿鮮人移住史の一頁を飾る歷史的農場であるから傍觀を許さずあくまで同農場の發展を期すべく故に今後は民會斡旋の下に有力統制機關によつて指導監督し經營する方針で資金五萬圓の融通について目下當局と交涉中で多分成立するはずであるが實現の場合は小作人を民會自ら選定し百戶を移住せしめ五百天地の耕作を期し鮮農住宅も民會で建築し漸次自作農を創設する計畫である

八相

投書歡迎 五十行以內 中傷はさらず

スケートに就て

若狹町 T・H生

◇學校教育に於て內地に於ける教育と滿洲に於けるそれとに等差ある樣往々耳にするも、それは一部の辭であつて全般には必ずしも左樣とはいはれないと思ふ又難一教育とか實際教育とかいつても何分小學は卽ち基礎教育であり、實際教育はこの基礎を築いて後の中等學校以上において始めて行はるべきものであると思ふ。

◇戶外における運動を獎勵し學校當局が學業科目にスケートなるものを入れたに對しても强ち害あつて益なしとは直に斷定は出來ない、これは所謂實際教育の一端で將來の(否現在でも)人類生活は肉體活動を以て原動力とさせればならぬ、極端かも知れぬがこの原動力を外に生活出來得る者は至つて稀である、故に小學教育に於ては、學業のみに專念してはならない寧ろ體質の發達向上に努めて欲しいと思ふ卽ち集團的に行ふ運動は偏しなく體質改善に極めて效果が多いと思ふからである。

◇然しながら體質虛弱な兒童が運動器具を持たない爲めに寒空に他人の運動を傍觀するのは自己が運動しない爲めに寒さがなほ更激甚に響くであらう、教育當事者がそれ等に氣付かず何等の方法も講じない事は、勿論宜敷くないが保護者としてもスケート(小學生の使用するものは、高價のものを要しない)一組位購つても直に生活に破綻を來す樣な事もあるまい。

◇兒童將來の爲に卽ち自己の第二の生命の爲に可成運動を獎勵し籠中に雛鷄を育てる如き業を避け、寒暑に堪える頑健なる未來の大和民族を作り上げる樣心したいものと私は思ひ且つ信ずる

大觀小觀

溥儀執政を長年輔導申上げた鄭總理の心中察するに餘りある▲花咲く春有るを確信して、ひたすらに帝學、王心を輔育申上げた所にその偉大さを見る▲別段復辟の謀略を藏したにあらず、滿洲獨立なども勿論考慮したわけではあるまい▲たゞ此人に王者の器ありと見て、王者の器を輔成するのが儒者の天より受けた命なりと考へたわけであらう▲否、左樣な考へがあつたわけでもあるまい、それは儒教に培はれた無意識の心理作用であるのだ▲此處に帝學王心といふのは、西洋流の君主たるべき學術權略とは全然類を異にするもので、天意體得の境地である▲斯くの如き無我心が天に通じた結果、今日の盛運に會したものだ、すべて人爲にあらず▲我態の作爲は大業を爲す所以にあらざるを思ふべきだ▲ムッソリーニ氏の聲明なるものは甚だ怪しからぬもの、併し恐らく誇張あらん、さるにても、火のなき處に煙は立たず▲ム氏の意は恐らく國人の發奮を促すにありたるならんが、言を强くするための云ひ過ぎならん▲蓋し、ム氏如何に偉なりとも、吾々の東洋精神を理解するにはまだ遠い▲日本人の愛國心敵愾心を、歐米人の愛國心敵愾心と同視する所に、その誤りがある▲下位春吉氏など、大に說明し輔導してよい筈だが。

人事

▲松山忠二郎氏(本社々長)新京鞍山に出張中の處二十一日午後七時半着列車で歸連

▲閻傳紱氏(奉天市長)同來連

•••••ほんこん丸 二十二日午後一時大連港外着の豫定

消費組合賣上 八年度中

滿鐵消費組合の八年度に於ける賣上高は別項の如く非常な增加を示して居るが、就中十二月中に於ける賣上高は百八十五萬七千七百十二圓と前年同月に比すれば一割九分二十八萬九千八百二十三圓の著增を示し、平月平均百十萬に比すれば約六割九分方の著增で、創立以來の一ケ月賣上高の最高記錄を示した、十二月中における各地別賣上高は左の通り(單位圓)

地方別	八年度	七年度
大連	七九三、四〇三	六五五、五一五
瓦房店	三六、三四五	三五、六七一
大石橋	五五、六三〇	三三、七四七
營口	一七、三五一	一四、三四〇
鞍山	八三、四一〇	七二、四三一
遼陽	四〇、八一〇	三六、二九六
奉天	二六八、六〇六	一八七、一五三
鐵嶺	二六、八四	二六、〇〇〇
開原	三三、五三三	三〇、〇六七
四平街	六四、四三〇	五三、四六五
公主嶺	二一、三六〇	二一、七六三
新京	一三三、四八〇	九七、四五〇
本溪湖	三三、〇一七	三一、〇三四
安東	五六、一三五	五五、一八三
撫順	一〇四、五〇三	一〇四、一〇六

淺春・映樂館鞘當格子

血走る鳶職ずらり 銀幕に迫る鐵火

吉田派乘込み落花のひとゝき 大連署は無策の大策

舊臘來紛爭を續けてゐた映畫常設館映樂館は去る十七日大連署の最後的な言明により長次郎吉氏が吉田辰太郎氏に先んじて同日興行屆を提出、十七日夜間より開館、大衆興行に連日滿員の

盛況 を示したのであつたが、長氏の奇襲的開館に先手を打たれた吉田氏は二十一日午後四時半頃、血走る鳶職二十數名を率ゐて映樂館の次週映畫試寫中を襲ひまづ二階の窓カーテンより取り外しに掛り、階上階下のカーテンより映寫スクリーンまで外して試寫は勿論のこと當夜の興行を不能に陥らしめた、吉田氏の突然の襲撃に遭つた長氏側は唯從業員が立ち騒ぐのみで如何とも手の下しやうがなく、直に大連署並びに西廣場派出所に右の由を急報、夜間よりの興行不可能を理由に吉田氏側の取締り方を願ひ出てたが

意外 にも大連署は全然係員を派遣せざるのみか、再三の訴へにも目下取締り方協議中と稱して寺田署長は責任ある返答をなさず、唯秘に岩井保安主任、土屋警部補以下大連署員十數名が西廣場派出所に陣取つて亂鬪が開始された場合には出動しようと待機の狀態をとつたのみで、大連署は全く無爲無策手をつかれて流血の事態に到るを待つ有樣、遂に長氏も夜間興行を斷念して臨時休館の立札を出さゞるを得なくなり、映樂館内に長、吉田兩派對立のまゝ一夜を明すこととなつた、事態をかくまで惡化せしめた直接原因は舊臘來大連署の無定見なる

處置 にあり、更に當夜の大連署の處置は治安維持取締りに當る警察署の態度として全く不可解なるものであると大連署に對する非難の聲は益々高まつて來た

西廣場派出所で帽紐締め待機

大連署に非難揚る

映樂館問題をかくまで惡化せしめた大連署に對して、昭和聖代における保安取締上かつて見ざる不祥事なりと市民の非難は益々高まりつゝあるが、右に對し寺田大連署長は

事態が惡化したといつたところで、我々は何等手を下すわけにはいかない、斬つたはつたと云へば司法權の發動となるのだがそれまでは仕方あるまい、營業妨害だとか、何だとか、訴へて來れば正當である限り受け付けるが今のところ自分は何等の訴へに接してゐない、先般十七日の會見の際にも仲よくやれといつたが喧嘩しろと云つた覺えはないよ、今どうしよう、かうしようと考へたところで仕方がないではないか

と語つてゐる、その實吉田派の映樂館乘り込みの報に接するや寺田署長は官舍に岩井保安主任を呼び寄せ協議の結果、西廣場派出所で待機と云ふ傍觀的策に出たもので、後、長辯護士より數回に亙る取締り要求に止むなく檢察局の指揮を仰ぐべく高井檢察官と懇談、吉田氏等を營業妨害で檢擧すべく意見が纏まつて國武司法主任に右の意向を傳へ西廣場より岩井保安主任を呼びかへしたが、國武司法主任が、この際吉田派を檢擧することは更に事態を惡化せしめるものではないかとの意見を述べるや寺田署長は忽ち檢擧見合せの命を發する等、各主任は奔命に疲れ切つた形である

所有權解決は吉田氏を排除

焦り出した吉田氏

吉田辰太郎氏が二十一日午後突然映樂館に乘り込んだことに關しては種々舊臘來の原因はあるが、最も大なる原因としては二十一日に關係辯護士が寺田署長官舍に集合した結果にありと見られてゐる 即ち二十一日正午過ぎより映樂館問題に關係せる木原(八木氏代理人)五泉(香川氏代理人)高橋(篠崎氏代理人)長(長次郎吉氏代理人)の四辯護士は寺田署長の招きによつて署長官舍に集合、映樂館問題の根本となつてゐる地方法院で繫爭中の映樂館所有權に關する問題を解決すべく協議の結果、映樂館建築債權者の代理人たる木原、五泉兩辯護士と篠崎氏側高橋辯護士の間に建築費を篠崎氏より提出することによつて映樂館に關する一切の權利を篠崎氏に渡すべく示談成立、唯金高に多少の違ひがあるのと右金額の調停を局外者なる長辯護士が斡旋することゝなり、午後三時過ぎ圓滿に散會長辯護士は第一回の調停として二十二日五泉辯護士と會見することゝなつてゐた

右所有權問題の解決は吉田氏のオミットを意味するものであり、吉田氏としては示談解決前に映樂館に乘り込むことが最も必要であるので二十一日各辯護士の協議の結果を知ると同時に二十數名の鳶職を率ゐて乘込んだものと見られてゐる、なほ吉田氏はカーテン取り外しの職人を指揮しつゝ次の如く語つた

何分色々の道具や機械を入れなければならないので明日からと云ふわけには行きますまいが、兎も角も出來得るだけ仕事を急いで一日も早く私の手で開館するやうに進めます、上映するフイルムも、映寫機も全部揃つてゐます、長氏の機械その他長氏の所有物は全部取りのぞいてもらつても興行には少しも困りません【寫眞は吉田氏】

悶えの映樂館 (上)はスクリーンを取り外してゐる吉田氏派 (下)は戰く從業員たち

話にならぬ設備に 内地商人・苦り顏

直接市長さんへ不平の訴へ 市營・大連卸市場

何處へゆくか

一昨年秋市營單一制に改組された中央卸市場はその後も世話料を出す出さぬで仲買人側と揉んだのゴタゴタを繰返し昨年の十二月曲りなりにも解決、やつと軌道に乘りかゝつたかと思へば、今度は内地方面から鋭い非難の聲が飛び、その改善が叫ばれんとしてゐる

即ち中央市場も形はやつと整つたもの、その設備やら、吏員の事務振りつたら話にならない

折角 の倉庫も手狹なために最近はメキメキ殖えてきた蜜柑もあの廣ツパに野積みされ、寒氣にシンまで凍てつき品物が傷む、値段が安くなる、毎定期船毎に入荷する夥しい蜜柑の山も吏員の精勤?にその日に全部糶つてしまひ値段なんかはお構ひない、二聲、三聲のかけ聲でドシドシ落して行く、上場品の調節などテンデ行はない、從つて一時に大量の入荷があると値段も崩れざるを得ない

殊に甚だしいのは臺灣のポンカンだ、臺灣大連間定期船が月に僅か三、四回しかないところから各定期船ともポンカンを滿載して來るそれを入荷當日に糶つてしまはうといふのだから

値段 は入荷當日暴落、大連まで持つて來て臺灣の生産地より安いといふ——市民にとつては有難い話だが——荷主こそいゝ迷惑だ、これも設備の不備のためから、從つて最近出荷者方面では大連への出荷を手控へたゝめ百萬箇と豫想された本年度の蜜柑の入荷も覺束なくなつてきた、昨年の暮など正月用の蜜柑が相當入荷するものと期待されてゐたのが、スッカリ當て外れ、最近では朝鮮鐵道局の蜜柑運賃値下も手傳つて朝鮮へとられつゝある、これは一概に設備の不備からとばかりいへない、吏員は改組當時より三倍にも殖えてゐるがその割に能率が上らない程の不親切からほんとうの値段が出ないことは既述の如くだがそれにも増して代金の

決濟 が遅れる、糶が濟んだらその日から三日以内に決濟すること明文には書いてあるものゝ係員の不馴れからか十日位しないと代金が受取れない、甚だしいのは昨年十一月上旬に取引出來たものが今に決濟がついてゐないといふ理由を聞いて見ると買主がわからないとは餘りにひど過ぎる、人員が三倍に殖えてこの澁滯振りだ、糶況の通報などこれまたなつてゐない、馬鹿に忙しいかといへばさにあらず取引高は昨年より減つて赤字が出てゐるときては吏員の精勤振り?も十分察し得られやう、最近、市場長にかけあつたとて駄目だとあつて内地方面から

直接 小川市長宛親展文書で不平を訴へて來るといふ、中央卸賣市場よ何處へ行く?

チチハル 電燈廠發火

新舊兩發電所をも嘗め盡す 機械の燒失は免る

【チチハル特電二十一日發】廿一日午前十時三十分チチハル電燈廠機械試驗室より發火し忽ち同工場に火の手がまはり消防隊の出動必死の消火も空しく猛火に包まれ今なほ黑煙天に沖し延燒しつゝあり原因はストーブの火らしく、損害多額に達する見込み

【チチハル二十一日發國通】火勢尚は衰へず遂に舊發電所を嘗め盡し新發電所に延燒、工兵隊〇〇〇名出動破壞作業に着手せるも火勢尚ほ猛烈午後一時に至るも鎭火せず

【チチハル特電二十一日發】チチハル電燈廠の猛火は午後二時半に至り鎭火し機械の燒失を免れたため送電に差支へなきことが判明した、損害二十五萬圓に達するも五十萬圓の保險に加入してゐる

城安バス試乘記

本日休載

早大氷上部 きのふ來連

早稻田大學スケート選手一行は監督喜多教授に引率されて二十一日午後四時四十分着列車で來連した一行は二、三名を除いて大部分滿洲出身だけに多數在連先輩知友に迎へられて大元氣でエールを合唱して東鄕旅館におちついた

戸外デー福引

大連市民戸外デーの福引は鏡ケ池スケート場で廿一日午後一時、三發の煙花を合圖に開始されたが今や遲しと待ち設けた黑山の群衆が犇めきあふので机などを壞し一時は怪我人が出るのではないかと氣遣はれる有樣であつた、景品の出足は順調に運んで一等櫻桐タンスは獨身の大和町三ニ堀之口泰治君が摑んで歡聲あがり、締切時間の午後五時には驚くべし三萬の籤が殆どなくなり、第三回戸外デーは好天氣に惠まれて大成功であつた

滿洲醫大惜敗

五對二で慶應優勝 氷上ホッケー大會

【東京特電二十一日發】第五回全日本アイスホッケー選手權大會最終日、慶應對滿洲醫大決勝戰は二十一日午後三時より小西、中澤兩審判のもとに芝浦リンクで擧行五對二で慶應が優勝した

慶應五{三—〇 二—二}二醫大

▲第一ラウンド…一分慶應藤野右から持込み古屋にパス古屋左からのシュート決つて一點先取、七分慶應DF新城が持込んだバックを醫大FW下パスで逆襲し平野木下のリターンパスで慶應F線を抜きゴール前の混戰となり絶好のチャンスを迎へたが入らず、十分慶應は自陣からFWパスで醫大のDFを抜き藤野のセーターリンクを古屋猛烈にシユートして二點となるその直後慶應FWは一團となり追撃、ゴール前の混戰中藤野のプッシユなり三—〇、醫大は慶應の固いデヘンスにあつて盛んにロングシユートを試みるがGKの好防に得點なし

▲第二ラウンド…醫大兩木下物凄いドリブルで慶應を攻めたが得點ならず、さらに醫大スピードを利して兩側より攻めしも慶應搭身のタックルに無得點、十七分慶應龜井、古屋のパスで左から攻め、ゴール左前の混戰中から出たパックを藤野ひつかけて四—〇とひきはなし、後半に入る

▲第三ラウンド…醫大の平野の猛烈なロングシユートをGK倒れてとめたが、バックは前に落ち木下猛烈につきこんだが及ばず三分木下左ヘンスにそひドリブルし慶應のタックルをはづし、シユート平野のプッシユで一點を返す、五分慶應中央から攻入り古屋から藤野へ左へ大きく龜井に渡り龜井のシユートなり五—一、十七分前後醫大はスピードになり數回チャンスがあつたが、GKの猛烈なタックルで無爲、十九分、兩木下中央より持込みシユートなり五—二で慶應の勝ち

(慶應)		(醫大)
野井屋		下野下
藤龜古	FW	木平木
田城		山
鹽新	DF	葉堀
阿部	GK	淺尾
5	反則	4

珍レースに嬉しがる觀衆

市民スケート大會

大連市役所主催、大連新聞社後援の大連市民スケート大會は引き續き二十一日午後からも鏡ケ池リンクで續行、午前中と同樣絶好の戸外デー日和とて寒さに閉された都人士ドッと押し寄せ氷面になだれ出てその整理に係員も汗ダクダク

午後からは午前中にひきかへて達磨運び、カーリング引き、パック運び等のチャンスレース多く、達磨を轉落させるもの、パックを遠くはなしてこれをもてあますもの等々の珍レースに觀衆抱腹絶倒、ドッと起る喚聲は土堤上の戸外デー抽籤場より起る歡聲と相和して「健康第一戸外へ」を謳歌し近來稀な盛況を呈し午後三時十五分全競技を終了し岡野市助役よりリレー優勝チームたる大連一中、彌生高女A組、嶺前小學男女兩組及びホッケー優勝チーム大連一中等にそれぞれ優勝盃、優勝旗を授與し午後四時二十五分終了した、主なる記錄左の如し

▲小學兒童男子千六百米リレー △第一位(嶺前)三分三八秒六△第二位(伏見臺)三分三九秒四△第三位(大廣場)三分四三秒九△第四位(朝日)△第五位(日本橋)△第六位(大正)△第七位(春日)△第八位(常盤)

▲小學兒童女子千六百米リレー △第一位(嶺前)四分一七秒六△第二位(日本橋)四分二三秒八△第三位(伏見臺)四分二五秒六△第四位(朝日)

▲尋常高等小學兒童千六百米リレー △第一位(早苗高小A組)三分三五秒一△第二位(早苗高小B組)三分三六秒一△第三位(早苗高小C組)三分四九秒三△第四位(早苗高小D組)

▲女子中等學校千六百米リレー △第一位(彌生高女A組)四分四三秒六△第二位(彌生高女C組)四分四七秒

▲一般千六百米リレー △第一位鐵道工場三分〇秒四(獨走)

卓球大會

午後の成績

全滿アマチユアー年齡別卓球大會は午後も續行され觀衆續々と詰めかけ二十歳迄殷(商業學堂)二十一歳—三十歳上田(聖小)三十一歳—四十歳土肥(瓦斯)四十一歳以上石塚(埠頭)覇を握り、それぞれ賞品を授與午後二時半盛會裡に閉會した、夕刊締切後の成績左の如し

▲一回戰續き(二十歳迄)
韓 二—〇 嫒野
黑瀨(寒) 長谷川

▲二回戰
劉 三—〇 永野
原 三—〇 弘中
殷 三—一 隋
韓 三—〇 黑瀨

▲三回戰
原 三—二 劉
殷 三—一 韓

▲決勝戰
殷(商業學堂)三—〇 原(大連商業)

▲二回戰(二十一歳—三十歳)
三浦 二—〇 石川
佐藤 二—〇 李子
上田 二—〇 金島
多田 二—〇 淺桑
倉田 二—一 高畑
奈良井 二—一 北

▲三回戰
岡井 二—〇 緒田
上 二—〇 木浦
佐藤 三—一 三浦
上田 三—一 多田
倉田 三—〇 奈良井
井上 三—一 岡

▲四回戰
上田 三—一 佐藤
井上 三—一 倉田

▲決勝戰
上田(聖小)三—一 井上(中試)

▲三回戰(三十一歳—四十歳)
田中 三—〇 金栗
土肥 三—〇 藤田

▲決勝戰
土肥(瓦斯)三—二 田中(彌生)

早大氷上軍の大連試合日程

二十一日來連の早大スケート部一行の氏名並に試合日程左の如し

▲引率者 喜多教授▲監督 朝長(同部先輩)▲ホッケー 廣松(奉天中學出)中島(大連一中出)小須田(大連一中出)別所(濱華商業出)岡(大連一中出)吉崎(大連一中出)小澤(大連二中出)鈴木(苫小牧工出)松本(札幌一中出)▲スピード 柴山(旅順一中出)高林(諏訪中出)大澤(奉天中學出)幡田(大連一中出)黒田(鞍山中學出)渡邊(大連二中出)

大連に於ける試合豫定左の如く決定した

▲二十二日 對大連一中アイスホッケー戰午後三時三十分(鏡ケ池リンクで)對南滿工專アイスホッケー戰午後六時(中央公園リンクで)

▲二十三日 對滿鐵アイスホッケー戰正午(鏡ケ池リンクで)對全大連スピード戰午後三時、對全大連アイスホッケー戰午後七時(中央公園リンクで)對大連二中アイスホッケー戰午後三時卅分(鏡ケ池リンクで)

東京大相撲

十日目勝負

【東京二十一日發國通】東京大相撲十日目は快晴と日曜で相撲熱最高潮で午前十時には客止めの有樣觀衆長蛇の列をなし早慶戰そこのけの盛況を呈したが勝負左の通りであつた

勝 負
出羽湊(突き落し)楯甲
錦岩(押し倒し)栃の峰
綾岩(下手投げ)三鳴嶽
駒の里(吊り出し)岩城山
磐石(下手投げ)富の山
銚子灘(はたき込)金湊
大島(寄り倒し)若瀬川
越の海(掬ひ投げ)太刀岩
巴潟(押し出し)外ケ濱
番神山(突き出し)小野錦
和歌島(吊り出し)松前山
太郎山(寄り出し)九州山
出羽花(下手投げ)大濱
吉野岩(外かけ)筑波嶺
海光山(はたき込)新海
双葉山(内かけ)綾櫻
大邱山(打ちやり)土州山
寶川(寄り倒し)錦華山
出羽嶽(鯖折り)古賀浦
幡瀨川(下手投げ)鏡岩
大潮(小手投げ)瓊ノ浦
男女川(押し出し)能代潟
武藏山(内かけ)清水川

千秋樂取組

【東京二十一日發國通】
(金湊)—(出羽湊)—(駒ノ里)
(楯甲)—(磐石)—(大八洲)
(九州山)—(若瀬川)—(出羽花)
(太刀岩)—(越ノ海)—(土州山)
(和歌島)—(銚子灘)—(綾昇)
(小野錦)—(番神山)—(太郎山)
(吉野岩)—(綾櫻)—(海光山)
(大濱)—(巴潟)—(双葉山)
(新海)—(出羽嶽)—(旭川)
(松前山)—(寶川)—(瓊ノ浦)
(筑波嶺)—(大邱山)—(外ケ濱)
(錦華山)—(鏡岩)—(古賀浦)
(能代潟)—(大潮)—(武藏山)
(幡瀨川)—(清水川)—(男女川)

關西角力八日目勝負

【大阪二十日發國通】

二回戰
錦洋 二—〇 雷ノ峰
天龍 二—〇 能登ノ海
肥州山 二—一 大ノ里
倭岩 二—〇 大高山

準決勝
錦洋 二—一 天龍
倭岩 二—〇 肥州山

決勝
錦洋 二—一 倭岩

打出六時十五分

全滿洲柔道段外爭覇戰

滿洲柔道有段者會では二月十八日午前九時から大連滿鐵道場で第十二回全滿洲柔道段外團體優勝旗爭覇戰を開催することゝなつた、參加規定左の如し

▲團體組織 監督一名選手五名補缺一名▲申込方法 選手並びに補缺氏名及び昇級年月日を明記すること尚社員外團體にして乘車證發給されたき向きはその點附記すること▲申込締切期日二月八日限り▲申込場所 滿鐵本社地方部學務課體育係氣付滿洲柔道有段者會宛

マラソン競走

二十一日午後二時から大連アスレチック倶樂部主催のマラソン競走が行はれた、參加選手二十五名コースは工專前を出發して中央公園遊覽道路一周結果左の如し

一等志水(通信局)時間十二分四十秒△二等赤堀(大商)△三等村岡(一中)△四等池内(一中)△五等春秋(大商)△六等關戸(工場)△七等松本(工場)△八等大塚(工場)△九等木村(税關)△十等二宮、井上(滿鐵)

凱歌揚る一瞬に忽ちデパート

出沒頻りの窃盜團を打盡し 奉天署の眩い風景

【奉天】昨年末から附屬地を中心に空巣狙ひが出沒し頻々として被害があるので奉天署司法係では極力犯人捜査中四名の滿人が窃盜團を組織し皇姑屯に潛伏してゐることを探知し内偵の結果その潛伏場所をつきとめ二十日早朝添田部長以下刑事隊は皇姑屯の潛伏場所に寢込みを襲ひ一網打盡に逮捕したこの四名は

河北省生れ皇姑屯興隆街居住無職潘義（二〇）同呂德義（一九）山東省生れ同徐永才（一八）同趙老春（一七）

で右のうち二名は滿鐵社員の制服を着用し主として滿鐵社宅方面を狙ひ又他の二名は市内各所で手當り次第金品を窃取しその贓品は附屬地又は商埠地の滿人質店に入質し一部は自宅の天井うらその他に隱匿してゐたもので犯人の居住家屋の天井からトランク、柳行李、衣類等多數發見之を押收すると共に質札五十餘枚をも押收し引揚げたがその質札によつて入質品を續々押收し奉天署司法室は是等の贓品で山積されてゐる、餘罪多數ある見込みで目下嚴重取調中であるがその贓品は蒲團、時計、茶器、洋服、和服、ショール、女帶等高價なものばかりでその被害額は實に二萬圓以上に達する模樣である尚曩に逮捕された窃盜團と共に附屬地荒しの窃盜團は奉天署の手により根こそぎにされた譯である。【寫眞は山積された贓品】

デパートの黑魔

【奉天】二十日午後五時半ごろ市内春日町デパート内で一滿人紳士が帽子陳列の前で自個の中折帽を上衣の内に匿し、陳列中のベロア中折帽（時價十八圓）を窃取逃走せんとしたのを女店員福田アイ子が發見大騷ぎとなり逮捕奉天署に突き出したが此奴は原籍奉天省營口縣當時住所不定無職楊用憲（二〇）と言ひ目下餘罪取調中

追跡また追跡 犯人捕らず

それも道理の狂言

【奉天】廿日午後三時半ごろ市内霞町卅一土木請負業佐藤勝士方に強盜押入り金品を強奪し逃走したとの急報に奉天署司法係では松尾警部補外刑事隊總動員で現場に急行取調べた結果

留守居のボーイ河北省生れ李興仁（一八）が兩足の下に兩手を廻し細紐で縛りあげて打ち倒されてあり附近にある倉庫は破壞され机、本箱の抽斗は悉く掻き廻されて居り犯人は鮮人、滿人の兩名で炊事場にあつた薪割で毆りつけ倉庫を破壞現金百圓小型寫眞機一臺（七十圓）置時計一個（七圓）を強奪逃走したとのことで一行は直ちにボーイ李を自動車に乘せ追跡し市内を約三十分間に亘り捜査を行つてゐる内ボーイの言が段々疑しくなり嚴重取調べたところ遂に右強盜事件は眞赤な僞りで李興仁は年に似合ず三日毎に外泊し遊興費に窮した揚句主人夫婦が子供をつれて郷里島根縣に歸つてゐる留守居として同郷人金田某が居るが同人が滿洲語を知らないのを奇貨に同日市内青葉町に買物に出た隙に金庫を薪割で破壞し現金は防寒帽の裏に縫ひ込み寫眞機はストーブの臺の下に置時計は竈の灰の中に隱匿してゐたので直に本署に引致目下嚴重取調中

奉中武道大會

【奉天】奉天中學校では二十日午前八時四十分から納會をかねて全校生徒の武道大會を開催したが若人の元氣に溢れた試合に盛會を極め午後二時頃散會した當日の入賞者左の如し

▲柔道

甲組（A）一等野村、二等大樋、三等金、四等桝谷、五等松井（B）一等山岸、二等小森、三等山本、四等松岡、五等宮内

乙組（A）一等淵上、二等山本、三等大樋、四等門永、五等松浦（B）一等釜崎、二等井脇、三等柴田、四等武、五等平田

▲劍道

甲組 一等深川、二等財部、三等垣内、四等山口、五等植田

乙組 一等市川、二等鳴田、三等藤本、四等家入、五等開沼

奉天の工大自動車隊

【奉天】旅順、新京間の耐寒走破の途にある旅順工大航空研究會自動車隊一行は二十日それぞれ自動車機關の手入れをなし第二段の準備をなし、の代表者は各機關を訪問挨拶をなしその他は市街又は撫順見學後午後六時から洞庭春で催された歡迎會に臨んだが、二十一日午前八時現在の自動車六臺に鐵路總局から重油機關自動車が新に加はり出發鐵嶺を經て開原に向ふ筈である（寫眞は工大自動車隊）

六月までに開通見込 安東寬甸間

【安東】安東國道建設事務所管内第一の大工事であつた安東、城子疃間の國道が完工したので同事務所では目下安東、桓仁間及び鳳凰城、大孤山間の國道建設に全力を注いでゐるが安東、寬甸間は本年六月頃までに開通し更に本年中には桓仁まで延長する豫定である、鳳凰城、大孤山間は三角地帶の治安工作上最も重要な意義を有する路線であるが現在すでに五分通り進捗してゐるので本年七月頃には竣工開通の見込みである

無線送信所設置計畫 北大營附近に

【錦州】背後に寶庫熱河省を有する遼西の經濟中心地錦州には今回文化建設に必要缺く可からざる通信機構の充實を圖り對熱河方面との無線通信に萬全を期すべく北大營附近に一大無線送信所を設置し更に現電報局内に無電受信所を新設する計畫の下に現在既設の對赤峰無線設備を擴張するに内定したと傳へられる、實現の曉は熱河通信連絡に一新紀元を劃するもので政治經濟上多大の貢獻を齎すものとして大いに期待されてゐる

開原時局懇談會【開原】

開原時局懇談會は一月十九日午後三時地方事務所樓上にて開催し佐竹代表より富谷中佐の依頼による防空協會設立計畫につき説明し之が援助を求め續いて旅順工大生自動車隊歡迎方法外數件を協議した

祝ふ街頭行進

待望の城安バス準備全くなり 廿日から正式營業

【安東】鐵路總局の城安バスは豫定の如く二十日から正式營業を開始した、この日安東自動車事務所では後庭に祭壇を設け十一時より奉天から特に來安した總局の田中自動車科長、關安東驛長及び上田安東自動車事務所長、樋口安東國道建設事務所長以下所員、準備員等參列の下に神事を嚴修した後ヘッドに日滿國旗を交叉したバス、トラックを連ねて日滿市街を宣傳行進した、田中科長、上田所長は語る

何分早急の營業開始のことで準備が行屆いてゐませんが兎も角も車を驅らせることが第一だといふので今日から營業を開始した譯です、運賃も當分一キロ四錢五厘の暫定運賃でやります、宣傳も今日から始めたやうな有樣で開業早々乘客が殺到するといふことは望めますまいが中間區間の住民には非常な福音だと信じます、總局警務處の統制の下にこの路線に警備員〇〇名が配置され貨客の安全保護に萬全を期し得られるのが我々の唯一の誇りでありまた乘客への何よりのサーヴィスだと思ひます、總局自動車路線中でも此路線が最も風景が好く人口も稠密なのでそれだけ將來が期待されます

第一回準備委員會開く 氷上選手權大會

【安東】鴨綠江の銀盤上に華々しく展開される全日本氷上選手權大會の開期二月三、四日もいよいよ近づいたので主催者たる安東運動協會は過般來着々諸準備を進めてゐるが二十一日第一回の準備委員會を開催、會場設備、資金調達、競技、接待等各項に亘つて具體的に打合せ決定を遂げて急速に準備の完璧を期することになつた

全日本氷上聯盟よりは未だ出場選手名を通知して來ないが朝鮮體育協會からはすでに男子十三名、女子一名の出場を通告して來た、滿洲側の選手は過般の全滿氷上選手權大會の成績に依つて男女出場選手を詮衡決定してゐるが、そのうち安東からは男子は木谷兄弟、石原、大驛、壹岐、高橋、那須原、女子は壹岐、森田、吉岡三孃が出場することゝなり吉岡監督指導の下に猛練習中であるが近く鴨綠江リンクに電燈を引き夜間練習をも行ふ

鐵道愛護の教材挿入 滿洲國教科書

【四平街】鐵路總局では鐵道愛護の精神を一般滿人間に普及徹底せしむべく種々考慮を廻らしてゐたが今度新京文教部との間に交渉成立して滿洲國教科書に鐵道愛護に關する教材を挿入して先づ小學兒童から鐵道愛護の精神を鼓吹せしむることゝなつた、尚小學校に於ては既に該科目を採用して實施しつゝある

自由方法で考査

中等校の入學考査 廿日教務會議開く

【奉天】滿洲中等學校教務會議は奉天中學校主催の下に二十日午前九時から同校で開催された

出席者は奉中、奉高女、撫中、撫順高女、鞍中、新商、新中、安中、安高女、南滿中學堂、撫工業、新高女十二校の教務主任で先づ入學志願者の惱みの種となつてゐる中等學校入學考査方法につき打合せをなした、元滿鐵中等學校の入學考査方針は數年來一定せるところで必要の場合には筆答試問を施行することゝなつて居り、その根本方針には變りはないが同席で高等女學校側より家庭の父母、兄弟の有無によつて家庭の採點をなし入學考査の參考點とする議起つた、併しその主旨には贊成されるが内容からその案通りに施行することは出來ないのでこれを基礎として各學校とも自由方法で考査することに決定した沿線中等學校によつては第一志望よりも第二志望からよい生徒を選拔することが出來る關係上現狀のまゝ持續することゝなり、その他教務の細部に亘り打合せをなし午後零時半頃散會した

中學生の結婚はまかりならぬ

教育聯合會の議題

【錦州】錦州城裏の奉天省立第四師範學校では同校區域内各縣の教育聯絡の萬全を圖り學區制の機能を充分發揮さすべく二十一日午前九時から教育聯合會を開催した出席者は馮名譽會長闞、劉正副會長上杉常務顧問以下各縣教育會正副會長、中小學校長等約二百名、先づ新國家樹立に關し社會教育の實施方案ならびに現財政の範圍内に於ける國民教育の具體方案等に就き諮問あり協議事項に入り現職小學校教員の素質向上方案ほか四項目に亘つて協議したが一番異彩を放つたのは中小學校生徒の結婚禁止問題である、滿洲人は從來少年の中より結婚するの慣習あり、之れが社會國家に及ぼす流弊は尠からざるものあつたので、滿洲國各地教育聯合會に率先しこの慣習を打破し弊風を改めて他に文明人たるの範を示さうと云ふのである、原案可決、宣傳その他總ゆる方法により禁止の徹底を期する事になつたが頗る興味ある問題として注目されてゐる

滿洲里を描く（中）

共產主義と戰ふ王道主義

滿洲里支局 杉山正三郎

密輸の如きも當時全盛を極め稅關も良い加減のものであつたから、密輸者は遠くチタ附近迄も出かけ遠く行くに從つて利益が比例して大きくなり殆ど公然のものであつたらしい、滿洲里の周圍には溝が掘られて有るが、これは昔

密輸防止

の爲め當地稅務會で費用を支出し軍と協力して掘つたもので外敵の襲撃に對しても非常に效力があつた、馬や羊を追ひながら戰爭する當時この溝は今の鐵條網以上の力を以て居るものと思考せらる、「ヂンギスカン」戰法の中にも陣地の周圍に溝を掘る事が記されてゐる、國境問題で過去に於て幾多の紛爭を繰り返して來たにも拘らず今だに停止するところを知らざるは、一に兩國の國防上の重要性に基くものと思はれる、露支紛爭、ホロンバイル事變に依り四方山に圍まれた此の盆地が蘇聯の攻擊に對しほとんど無抵抗に近い狀態に置かれてあることが明瞭になつたが、滿洲里は元來露國の建設によるもので、露國が國防上自國に有利な此の地點に町を建設したところに深く意味が含まれてゐる、滿洲里の軍事的強化は露國に取つては最も脅威であらねばならぬ、何故ならば滿洲里附近一帶の軍事的強化は直接に「ウスリー」鐵道と「ザバイカル」鐵道の接續點を脅かすからである、ウスリー鐵道一本に其の全生命を託されて居る沿海州と此の接續點を切斷される事に依り本國との連絡を斷たれ非常に不利な立場に置かれねばならぬ

さればこそ蘇聯の一九一一年チチハル條約に依り自國に有利な國境線決定をなしたのである、此の條約決定の折の兩國代表の顏觸れは露國側陸軍少將アーテエフ、支那側黑龍江省陣撫周樹模で、此の條約に依り決定されたものが現在の蘇滿國境線である、ソ聯は國境線の自國に有利に決定するや次に赤化に依る

侵略工作

を始めたのである、滿洲里一帶の國境と隣接する「ブリヤート」自治共和國は大正十三年構成されソ聯邦の一單位をなして居るが、住民は蒙古の一種ブリヤート族である、これは民族自決の精神を利用したものであつて、自國内に蒙古族の共和國を創立し之れに依つて他國内に有る同民族の自決精神を刺戟し之れを獨立せしめ、ソ聯邦内の民族共和國に糾合するものであるが其の良い例としては外蒙古の獨立其の他二三ある、呼倫貝爾地方の蒙古族は幸にも其れに影響されること無く無事に現在に至つたが、滿洲國の建設は

民族自決

の精神が逆に隣國「ブリヤート」共和國住民を刺戟し、昭和八年度中十月、十二月の二ケ月に亘り滿洲里附近の國境を突破せる約百名近くの越境入滿者を見た程である、然し間もなく此の現象もソ聯側の嚴重なる監視のため中絶して了つたが、共和國住民の反ソ崇日思想が根強く大衆に作用して居り、益々波及の形勢がある事を察知せるソ聯は移民法を採用し不良分子を共和國から驅逐する一方、種々緩和策を講じ物價の如きも急激に下げ近く近代的なデパート等を重要都市に建設するとのことである、ソ聯はその強行政策のために勃發する

反動暴動

等に對し止むを得ぬ場合にのみ緩和策を施行する

極東に色褪せて行く赤露、さういつた感じを殊に最近は強く感じさせられる、當市には個人商を營んで居るものも居るが相當に蓄財せるものと最早決して本國には歸らない、歸國すれば多年苦心して蓄積したる私有財産を沒收されるからだ、白系露人の間にも一家族で各々違つた國の旅券を所持して居る者がある、親や姉が滿洲國の旅券を持つて居るのに妹や弟がソ聯の旅券を所持して居り、白系露人でソ聯の旅券を有して居るのは主に青年であつて北鐵經營の鐵道中學校を出た者だけである、青年に對しては力の入れ方が違つて居り赤化の目標は若き人の上に置かれてある（寫眞は滿洲里市街）

遼陽片々

▲地方事務所の中村地方係長は今回鐵路總局新京在勤に榮轉、後任は奉天公費係主任であつた平原信介氏と社報で發表された、中村前地方係長は遼陽在勤三年有餘其の間現沖所長まで五代の所長を補佐地方在住者に親しみがあつた、殊に工場撤廢機關區移轉等に盡力少からず今回の離遼は一般から惜しまれてゐる、有志は二十三日午後六時から玉家で同氏の送別會を催すと後任の平原氏は遼陽公費係主任から奉天に榮轉したもので遼陽の事情には精通してゐる人である

▲遼陽縣警務局では管内の巡警を三ケ月宛特別教育を施すことになり其の第一回修了式が十八日午前十時から擧行されたが今後も引續き教育を實行して素質の向上を圖ると

▲煙臺採炭所の粟屋、荒賀新舊所長の披露宴が十九日夜玉家で催されたが撫順炭礦から宮澤庶務課長が紹介の爲め同夜來遼列席した

▲實業會では十九日午後三時半から事務所で評議員會開催八年度の收支決算報告、九年度收支豫算總會開催日時等を協議の結果定期總會は廿六日午後四時から公會堂にて開催することに決定したと

▲金融組合では十九日午後一時から役員會開催、經費追加豫算と新加入組合の査定に付協議する處があつたと

▲元滿鐵獨身社宅襄平寮跡を借受け英米トラスト撚石煙公司工場設備中の處機械据付の許可も十九日附で下附されたので愈々近日から操業を開始すると

女の部屋（70）

林芙美子作 一木弴畫

母と娘（八）

階段のきしむ音がして、君江が上つて來た。彼女は麗子から賴まれて、病院に中田を見舞つて來た所だつた。だがすぐに其の場の變にこじれた空氣を見てとつて、上り口で一寸躊躇した。

―君江かい？早かつたね、何方迄？

おきんは愛想よく笑つて見せた。

―え、一寸其處迄。

―お店には誰か見えてた？

―え、三人程。

―皆はレコードもかけないで妙にひつそり何してるのだらう。レコードでもかけて、うまくやらなきあ……ほんとにまあ……やつこらしよと。

おきんは人のよい樂隱居の樣な掛聲と共に立ち上つて

―麗子も後で一寸出ておくれな。

と云ひ殘して降りて行つた。

麗子は更に振り向かふともしなかつた。

君江は彼女の背後から肩に手をかけた。

―又何時もの話？

―阿母さんは云ひ乍ら、ほんとに憎々しくなつて了ふわ。金さへあれば人間幸福かと思ひ込んでるんだから。

―今度は笠置さんなの？

麗子の弱々しく微苦笑した顏が始めて從妹の方を振り向いた。

―男淫賣みたいな。

そして吐き出す樣にいつた。

―それがね、と君江は心持聲をひそめて、今日始めて知つたのだけれど、笠置つて男、秋山さんの從弟だつてね。

―何處で聞いたの？

と麗子は完全に君江の方に向き直つた。

―それが偶然なのよ、病院に行つて、出來たら中田さんに面會したいつて云つたら……

―さうさう中田さんどうだつて？

―まあお待ちなさいよ、さういふされ、昨日手術したばかりだから絶對に面會謝絶なんですつても經過は大分よささうだつて事だつたのよ。仕方がないから妾果物置いて歸らうとしてゐたら

とてもシャンなお孃さんが來て私の顏を矢鱈とジロジロ見てゐたつけが、いきなり「失禮ですが貴女は麗子さんつて方ぢやありませんか」つてでせう、だつて麗子さんつたつてれえ……だから「いゝえ」つて云ふと「とんだ失禮しました、でもあんまり似てらつしやるものですから」つて……

―それ妾の事だつたの？

―さうよ。妾姉さんに似てるかしら、だとおごつちやうんだけど……

―君ちやんの方が淸楚でいゝつて人多いのよ。それで？

―うそばつかし！

と君江は赤くなつてゐた。

―て、それからどうしたのよ。

―それでれ、あら、どうしたんだつけ？あ、さうさう、妾が病院から出て來ると、パッカードの側にれ、ぶらぶらしてるのが秋山さんだつたの！「君江君ぢやないか」つて

譯よ、其處へ先刻のお孃さんが出て來て「おや！」つて事になつて當夜例の自動車に乘つてゐたのがその、洋子つてお孃さんと笠置夫人で、秋山さんと笠置さんが從弟つて事が判つたのよ。

―さう。

と麗子の返事はひどくうはの空だつた。彼女は再び雜沓の電車通りに視線を轉じて、じーつと下唇を噛みしめてゐた。

滿洲日報
一月二十一日發行
發行人　錦木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

"滿洲國"を主題に 非常時內閣第二回冬の陣

衆議院各派けふ勢揃ひ 休會明けアト一日

【東京二十一日發國通】波瀾を豫想される齋藤擧國一致內閣第二回の通常議會即ち第六十五議會は二十三日休會明け再開されるので政友民政の兩黨は二十一日夫々大會を開いて議會に臨むに就いての勢揃ひをなした、貴族院に於ても各派に於てはそれぞれ議會準備を整へるが二十二日には質問順位を抽籤に依り決定することゝなつてゐる、而して休會明け議會に臨む貴衆兩院の準備は整ひ愈々廿三日より恒例に依る政戰の幕は開かれることゝなつたが抑々この議會を賑はす主題は何か

【東京特電二十一日發】今期議會は貴衆兩院を通じて相當忌憚なき論議が行はれ政府及び軍部當局者に對し堆積する內外の問題に就いて深刻な質問戰が展開されるであらうと豫想されるが就中その大半を占むるものは滿洲關係の問題であることは必然である

政府は 軍部關係の諸問題に對する議會の批判論難の高揚さるゝことを虞れて過日來首相は兩黨首に向つて豫め其の抑制を懇望したのであるが議會の大勢は政府の希望通りには行かない、殊に貴族院の如く黨派的統制の不可能なところでは各議員が自由の立場に於いて質疑を行ふのであるから政府も之を如何ともし難いであらう、議會に於いて第一に問題となるのは舊臘九日行はれた陸海軍の聲明であつて、議會は此の聲明の眞意を質し、苟くも議會に於ける自由なる言論を抑壓するものでない所以の明答を求めるであらう、更に滿洲に對する諸問題に就いては從來は議會自らの對外的自重と一は事態の眞相が不明であつたゝめ論議さるゝこと少かつたが此のほどに至つて滿洲工作に關する諸案件の眞相が認識さるゝに伴ひ相當突込んだ質問が現れるものと推測さるゝが議會各派の間で問題となつてゐるものは大體次の如くである

一、**滿洲國との根本關係** を更に具體的に明確に取り極める必要ありと思ふが政府の用意如何

一、**在滿機關統一問題** 在滿機關統一の必要が叫ばれてその結果、現在の三位一體制となつたが、之は單に首腦者を一人としただけで機關統一の實は擧つてゐない、政府は之を**如何に** 改善する考へであるか

一、**治外法權撤廢附屬地返還問題** 滿洲の新局面に伴ひ在來の條約慣習上の我既得權益に改廢の要あるものあるべきも斯くの如き國際間に普く確認され居る權益を一朝にして廢棄するに當つては現地在住者の利益を考へ國論の總態に則つて愼重に決すべき問題である

一、**日滿經濟ブロック問題** 日滿經濟ブロックの完成は我經濟生活の根幹をなすものでなくてはならぬが、近來日滿ブロックの名によつて滿洲の產業開發のみに重點を置き我國內產業の隆替如何を顧みぬが如き意見が我在滿機關の一部に行はれてゐる、政府は日滿經濟の相互依存關係を如何なる方針によつて定めやうとするか

一、**統制經濟問題** 日滿ブロックに伴ひ統制經濟が常套語となりそれが絕對的の目標で之に反對するものは國家の休戚を想はざるものであるかの如くに見做されてゐる、固より經濟產業は自由主義より統制主義の時期に進んでゐるが、統制主義も一步誤ればロシア式の宣傳主義となり、或は又カルテル、トラストの如きものとなつて徒に大資本家を利し、その理想とするところと相反する結果を招來する、政府は如何なる統制主義を採らんとするか

一、**滿鐵改組問題** 滿鐵改組問題の經過及び、現狀如何 政府は所謂る改組案を此の議會に提出する方針であるか何うか 向は滿鐵改組問題の**過程に** 於いて政府及び財界に與へたる影響 滿鐵當事者の問題取扱ひ方及び財界に與へたる影響に就いての責任等の問題にわたつても論議さるべく更に電々會社問題、日滿連絡改善問題等に就いても具體的の質問が行はれる狀勢である

請願書奉呈

二十日重臣會議終了後、請願書を奉呈のため執政府に赴く鄭國務總理（右方鄭禹秘書）

"大滿洲帝國"出現に 困惑の南京政府

失地の責任で張學良を糺彈 四中全體會議開く

【上海特電二十日發】南京來電に依れば第四次中央全體會議は蔣、汪派とも委員が法定數に達したので蔣氏の意思通り無事進行することゝなり蔣氏は日支外交の常態化と親露政策を以てその獨裁政治を擁護せんとする模樣である【上海特電二十日發】第四中全會議の開會に際して滿洲帝政確立の報に接し、國民政府は又も政府攻擊の攻道具が出來たことを恐れ困惑の態である、その結果近く滿洲國不承認に關する國民政府の對外宣言として當座を誤魔化すことゝなつた【上海特電二十日發】第四次中央執監全體會議は二十日午前九時より中央大禮堂に於て開かれた、出席委員は法定數を超え執行、監察兩委員五十八名に達した、汪精衞氏の開會の辭に引き續き豫備會議に入り各方面よりの提案審議をなしたが、蔣介石派の提出案たる軍事委員會の組織擴大と東北四省失地回復二案は最も重大案と見られ、これにより蔣氏の權限は益々擴大强化され、孫科、宋子文兩氏等と相通ずる張學良の立場を攻擊し滿洲國の帝政化成り東北四省の回復出來ぬのはその責一に學良にありと斷定し更にこれが回復に努力するといふ主旨で政局紛糾の折に乘じ、これにより蔣介石氏の地位を維持せんとする計畫である、かくて學良の南京入りは非常に不利となり、蔣氏と學良と意思疏通を見ない限り學良の行動は封じられた有樣である

陽春五、六月の交 畏し、御名代御渡滿

滿洲皇帝登極後の祝典

【東京廿一日發國通】新興滿洲國三千萬民衆の翹望に依り執政溥儀氏が第一世皇帝の位に即かせらるべき登極の大典は、三月一日國都新京に於て擧げらるゝが右大典の後改めて君民和樂の一大祝典を擧行さる事になつてゐる、而してその時期は準備の都合もあり即位式の二三ケ月後となる模樣であるが此の大典に際しては我皇室に於かせられても善隣の意を表させらるべく天皇陛下の御名代として皇族御一方を御差遣遊ばさるゝやに漏れ承はる

新帝日本訪問

鄭總理特派は三月中旬

【東京二十一日發國通】滿洲國は愈々三月一日を以て帝制を實施し溥儀執政を新帝國の第一世皇帝に推戴することになつたが、之を機會に新帝は國務總理鄭孝胥氏を特使として我國に派遣し我朝野に對し建國以來の厚誼を謝し帝制實施に就いての挨拶をなさるゝ筈であるが、鄭總理の來朝は即位の大典後三月中旬となる模樣である尙新帝も輝く帝制樹立後の諸般の制度確立を俟つて今年夏又は秋の頃に豫ての御希望である日本御訪問を實現せらるゝことゝならう

訓電 廣田外相より

【東京二十一日發國通】廣田外相は我友邦たる滿洲國が二十日愈々帝制實施を決定せるに就いての重要聲明を發したので右滿洲國の國是決定に關し列國に誤解を生ぜしめざるやう今回の國是決定に依つて生ずる好影響を帝國在外使臣に訓電し列國をして誤解を起さしめざるやう夫々相手國政府に說明を加ふべきことを命じた

移民適地 京圖沿線

【新京特電二十一日發】九月十五日より十月下旬にかけて京圖沿線の農耕地即ち移民適地の調査中であつた拓務省では敦化縣の凌水泉子、二道河子、三道河子、黃泥河子及び額穆のユアサ拉法を適地とすることに決定しこの總面積三萬二千三百二十五耕地とし移民豫定戶數七百四十戶と內定近く土地買收に着手する模樣で本年內に二百三十戶の移民を實施すべく審議中である

帝政に怯えて硬化する宋哲元

察哈爾方面に戰備

【北平特電二十日發】東部察哈爾問題に關し宋哲元は所謂滿洲國帝政實施と結びつけ、滿洲國がその國體を變更せる後版圖を東部察哈爾に擴大するとの宣傳、之が防禦を名とし政府に七十萬元を要求し龍門所に防禦陣地を作り、大砲數十門を備へつゝあり、我が黑營子守備隊長は十六日附龍門所附近の支那軍撤退を要求中、なほ誠意ある回答なく西部隊長は膺懲の場合あるを認め、有力部隊を〇〇に集中し支那側に停戰協定遵守を要求中である

後任駐日大使 趙欣伯博士

丁士源公使は辭任か

【東京特電廿一日發】滿洲國の駐日公使は近く大使とするに內定してゐるがこれと同時に近來健康を害してゐる丁士源氏が辭任し最初の大使には目下滯在中の憲法制度調査使節の趙欣伯氏が就任することに內定したと傳へられてゐる（寫眞は趙欣伯氏）

論功行賞

多門中將以下

【東京廿一日發國通】滿洲事件に關する生存者論功行賞は多門中將以下將兵の分を最初に發表する豫定で、右は大體陸軍省の調査を完了したので本月中に賞勳局に提出の筈 尙行賞一時賜金として交附する公債發行に關する法律案は閣議決定を經たから內閣より上奏御裁可を仰ぎ議會劈頭衆議院に提出することゝなつた

キリン麥酒 奉天に工場 五月建設着手

【東京特電二十一日發】大日本麥酒と麒麟麥酒とが共同出資三百萬圓で奉天に新工場を作り年三萬石の製產能力をもつて滿洲に販路を擴める事となつた、兩社は定時總會後此の具體條項を決定し五月末から工場建設に着手すると

大連商店協會設立 廿四日協議會

大連市產業課では市內商店の相互利益增進、商店員の指導修練、福祉親睦增進などのため大連商店協會を組織すべく準備中のところ二十四日愈々關係方面の設立協議會を開く段取に至つたが設置の上は各種品評會、展示會、大賣出し、運動會などを主催又は後援して大々的に活動すべく期待されてゐる

滿鐵株昂騰 業績前途樂觀

【東京特電二十一日發】二十日の市場に於ける滿鐵株は新舊ともヂリ高を示し六十六圓臺と近來の高値を示し第二新株の氣配も十七圓臺に進んだ、これは改組案が議會提出不能を見越されたのと社債募集決定によりその業績を樂觀され殊に滿洲國の基礎確立によりその前途がいよいよ有望となつた事を材料としたものである

海外市況 （廿一日入報）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一九片八分五
同 先物	一九片十六分七
紐育銀塊	四四仙四分三
孟買銀塊	五五留比十六分五
英米爲替	五弗——
米日爲替	三〇弗一二仙
米支爲替	三四弗三七仙
スチール	五五弗八分七
アナコンダ	一六弗四分二

聲明發表を通告

【東京二十一日發國通】滿洲國公使館では昨夜鄭總理の聲明を發表後在東京各國大、公使館に宛て文書を以て右聲明發表の旨通報するところあつた

大連から旅順へ（一）

野上大業

日本橋風景

滿家、熱河の旅から憧憬の都、大連を訪れた。馬車を走らし日本橋を渡る。大小の煙突が空高く聳えてゐるのが先づ眼に付く。結構宏大なる建物と、街路鋪裝の完備の手が行きとゞいてゐるので氣持が好い。成程、滿鐵王國の都、大連の繁榮は益々發展力を失はれてゐないのが嬉しい。

蛇角

◇

"日本人は世界輿論の重壓を感ぜざる國民なり"

◇

また曰く"國民は好戰的犧牲精神に富み、武力至つて旺んである"と。

◇

ムッソリーニ首相、道にわが國民性と國情とを知る。

◇

これを知つてるために、そのステートメントも不謹愼になつた譯か。

◇

政友、民政共に議員總會を開いて更めて政黨政治を昂揚する。

◇

惜むらくは頹勢日に無力を暴露するを如何せん。

獨向け滿洲大豆

關稅賦課の期間延長

【東京特電二十一日發】ドイツよりの某所着情報によれば滿洲大豆に對する一噸六十馬克の關稅增徵は十一月十七日が期限滿了の所又も一箇年その期間を延長された、これは農民救濟を理由とするこの政策が期待を裏切り中產階級の生活に脅威を與へたので昨年秋ハルビン駐在領事が滿洲國政府と交涉して大豆とドイツ生產品との交換契約により大豆の適當量のドイツ輸入を圖つたのであるがこの妥協案が遂に實現しなかつた事を意味するもので滿洲農民の打擊は輕くないであらう

連鎖商店

惱みの大連連鎖商店は遂に滿鐵當局の英斷により株式會社に改組更生することになつたが改組の前提條件は現社員の持分財產を更に評價するにあり、仄聞するところによればその評價は終始絕對に極秘裡に行はれることはいふまでもなく恐らく三名乃至五名位の委員により社員持分の土地及び建物について場所、交通量、將來の見込、營業種目と場所の關係、空地の有無など各方面より觀察較量して時價の七十五パーセント乃至百十五パーセントの間において查定し以て現在土地、建物とも總坪數と總經費より割出してゐる不公平を矯めんとするものであつて確定までには約二十日を要する見込である

弗切下げ可決

【ワシントン二十日發國通至急報】アメリカ下院は本日弗平價改訂法案を可決した

人事

▲清水光美氏（海軍省人事局第一課長）二十一日午前七時入港たこま丸で來連直ちに赴旅
▲山西恒郎氏（滿鐵理事）午前七時四十分着列車にて歸連
▲山口十助氏（滿鐵鐵道部營業長）同上
▲江崎重吉氏（大連鐵道事務所長）午前九時發はとにて北行

生活の虹（20）

菊池寬作　志村立美畫

愛に近し（四）

子爵も、さすがに芙美子の持つてゐる濃艶な緋牡丹のやうな美しさに、少し心が動いて、頰の赤らむのを覺えたが、典子は兄のさうした表情の彩などには、氣がつかないらしく、

「このギャング、とても怖いんだから、覺悟していらつしやいよ」

と、なほも挑戰して來るのだつた。

「君達のは、映畫仕込みなのだから、さぞ鮮かだらう」

と、應酬すると、典子は、

「ぢや相手になる氣、いゝわよ。ねえ、芙美子さん、一寸……」

と、自分の方へ、グッと身體を寄せてゐる芙美子の耳に口をよせると、何かさゝやいた。

「典子、下らない事を云ふのはよせ!」

と、云つたが、典子はまだ芙美子の耳もとから、その唇を引かうとはしなかつた。

「ふざけてゐると「ジエニイの一生」が見られなくなるよ」

と、たしなめた。

「なら、お兄さま轉向すると、おつしやいな」

と、なかなかしつこかつた。

子爵は、少し煩くなつたので、冷えかゝつたコーヒを掻き廻しながら、妹が何を云つても答へぬ事にして、苦笑を浮べたまゝ、妹の小癪な顏を、見つめてゐた。

「負けさうになると、そんなに默つちやつて、お兄さんは狡いわ」

と、云ふと典子は、急にケロリとして、芙美子と、芙美子が近頃飼ひ始めた芝犬の話など始めてゐた。

だが、芙美子は、先刻耳もとでちらと聽かされた——耳語であるだけに、ハッキリ聽きされなかつた話のために、何か不安ないらいらした氣持になつて、愛してゐる子爵の目前で、だんだんぎごちなく、落着きを失つて行くのだつた。

卓子のかげで、腕時計を見ながら、

「お時間まだ大丈夫?」

と、典子に訊いた。

「大丈夫よ」

と、典子は答へて、兄に、

「お兄さん。一しよにいらつしやらない?」

と、促した。

「さうだね。僕は失禮したいな。芙美子さんには、すまないけれど何しろ、試寫で見てゐるんだからな」

と、云つた。

「ぢや、二三日の裡に芙美子さんに御飯御馳走する?」

子爵は、案外氣がるに云つた。

「それは、いゝとも」

「まるで、御馳走の强制ね。おほゝ」

と、芙美子は、でも嬉しさうに笑つた。

そのとき、ドヤドヤと一團の客が二階へ昇つて來た。

讃へよ冬を聲高く 和やか長蛇の列
午後一時から樂しみの籤引
けふ絕好の戶外デー

今二十一日は快晴、無風、溫暖、絕好の戶外デー日和にどこの家庭も朝早くから嬢ちやん坊ちやん達が大はしやぎ、戶外へ戶外へとせがまれて各神社への大路小路は一家揃つてのなごやかな行列が續く大連神社、沙河口神社、金刀比羅神社、忠靈塔、聖德太子堂を巡拜してみれば市民戶外デーも囘を重ねること三回、充分知れ亘つたせいか、これは〳〵

大變 な人出でまるで大祭が一時に來たやう、さしもの參道もギツシリと人の波ゆるやかに流れて何時絕ゆるとも知らず、鈴の音淸らかに響かせて祈り籠めたるのち、社務所その他で福引カードを貰ひ受け參拜スタンプを押して貰ふもの引きもきらず、漸次人だかり大きくなる一方なれば二組も三組もスタンプ押捺所を假に設らへて長蛇の列を作り係員は汗ダク〳〵の態、一方籤引場たる鏡ケ池スケート場に至れば主催者たる市役所、民政署、滿鐵の役員が天幕の內に一等總桐簞笥以下一千二百本の景品をズラリと並べ立會人立會のもとに籤の封入も終つた

準備 成つて十二時に各神社に電話で問合せるとスタンプ押捺は早くも一萬を突破した、一時までには一萬五千に達するかも知れぬ、日本人二十人につき三人が戶外デーを樂しんだわけだ、かくて午後一時の籤引時間は刻々近づいて行つた

奉天の行事

【奉天特電二十一日發】奉天の戶外デーは午後一時から國際リンクで盛大に催された、參加する健兒達は戶外デーの小旗を打振り歡をうたひつゝ會場に參集粟野地方事務所長の挨拶に次いで全員の滑走自由滑走競技、男子五千米、女子千五百米、小學校男女リレー、フイギユア、ホツケー等ありて氷上に意義ある戶外デーの一日を送つた

銀盤上に踊る 外を讃ふ曲
市民スケート大會

大連市役所主催、大連新聞社後援の大連市民スケート大會は全滿に戶外デーを催した二十一日午前九時から大連鏡ケ池リンクで擧行、定刻岡野市助役開會の辭を述べ直に小學生二百米より競技に移つた大連で稀に見る絕好の氷質と絕好の天候に惠まれて選手は銀盤上を心行くまで勇躍飛躍し、土堤をうづめる多數の觀衆は拍手、聲援をおします、リンクと土堤に、一大「戶外デー」の行進曲を奏で正午頃から觀衆益々多く各レース白熱化す午前中の主なる戰績左の如し

▲男子中等學校三千二百米リレー 一着大連一中（岩井、深津、鹽屋、穗口）六分〇八秒五、二着大連商業（酒井、片岡、大村、高須）六分〇九秒六、三着大連二中（近田、仲田、宮越、杉（六分二九秒二

一中岩井リードして一周（四百米リンク）したが大商酒井よく頑張つて岩井を約十米離して片岡に代る片岡一周目ラストコーナーで倒れて深津に拔かれ鹽屋に代る大商第三走者大村力走して鹽屋を約三十米離しアンカー高須に代りしも高須第一コーナーで轉倒して一中穗口に拔かれ大村これを急追するも僅かの差で大商敗れる

▲ホツケー決勝 大連滿鐵對大連一中のホツケー決勝戰は午前十時四十分より大賀（主審）三原、高野（門審）三氏審判の下に開始したが二對一で滿鐵惜敗す

一中 1 0 1 ― 0 1 0 滿鐵

◇第一ラウンド 滿鐵調子出でず一中最初より滿鐵を壓し七分光田左より入つてゴール前でシユート一中先取、爾後滿鐵攻入るもシユートの機なく一中リードのまゝで第二ラウンドに入る

◇第二ラウンド 苦戰の滿鐵漸く調子出でFW線で銳く攻入り左右田しばしばシユートするもGK好守して成らず漸く十七分左コーナーよりの松浦のパスを小寺中央で受けてシユート成り漸く同點となり滿鐵の優勢裡に第二ラウンドを終る

◇第三ラウンド 混戰を續ける裡四分滿鐵ゴール前の密集中を光田ブツシユしてまたも一中リードの得點を擧ぐ、後滿鐵頹勢を挽回せんと攻入るも一中の守り堅く二對一の接戰で一中に凱歌擧る

（一中）FW 光田 百束 市川 DF 片岡 村井 清岡
（滿鐵）FW 田右 寺左 浦小 DF 倉松 垣內 田古尾
1 反則 1

ダンサー流れ水 納まらぬ男心
この世思ひ出の酒杯を傾け
恨みの拳銃轟然一發

【奉天特電廿一日發】廿日午後五時半頃元蘇家屯機關區員金井茂（二九）は妙高町廿四番地の滿鐵獨身社宅雄飛寮廿五號室で奉天ブロードウエイのダンサーマリ子こと福地ヨシ子と共に飲酒中、マリ子が最近になつて金井に對し秋風を吹かし始めたのを憤ほり所持せる拳銃を取出し突然マリ子に向け二彈を浴びせ打ち斃れるを見て自分も拳銃で死なんとしたがこの時隣室の友人上田岩雄がかけつけ制止したので目的を果さなかつた、マリ子は直に滿鐵醫院に擔ぎ込み手當を施したが何分一彈は胸部に一彈は胃袋に命中し內部出血多量のために生命危篤である

露滿の國境に 成吉汗長城
素人考古學者喜ぶ

【ハルビン特電二十一日發】露滿國境となつてゐるジンギスカン壕に並行して萬里の長城と匹敵すべきジンギスカン長城のあることを最近發見し專門家の興味を惹いてゐる、この長城は甫西縣城から北鐵を横切り遠く索倫に達してゐる、この間各所に兵營の跡があるがその主力を集中したらしい北鐵碾子山驛西方綠河流域には五ケの兵營趾が發見されたが從來しば〳〵調査を試みた者はあつたが匪賊橫行し部落民が反對し今尙何人も着手しなかつたが今や該地方の治安も保たれ危險を感じないので日滿人の素人考古學者が協力し本年夏銃を肩にして發掘に赴かうと計畫してゐる興味の中心は當時使用した器物、瓦、武器等を發見して英雄の面影を偲ばうと言ふのであるが史蹟保存の見地から文敎部の許可を受けその指導を仰がうとしてゐる

辛かつた筈だよ 名裁判長の宅
放免されまた舞戻つた僞中尉
鏡ケ池銀盤でご用

肩章に金星二ツ、襟は空色、意氣な飛行中尉の軍服に新京、奉天、大連の知名士間を泳ぎ廻り、嘘の超スピード振りを發揮した揚句、大連憲兵分隊に御用となつた僞飛行中尉殿原籍山口縣下關、當時奉天住吉町五番地岩本秋夫（二五）はその後取調べの結果、前途ある身を考慮した憲兵分隊の寬大なる處置により奉天の實父の許に送還されてゐたが奉天時代から馴染を重ねて現在大連の某ダンスホールでステツプを踏んでゐるダンサー土岐文江（二三）のとが思ひ切れず去る十九日再び無一文で實父の許を飛び出し來連、早速濱速町扇芳ビルに文江を訪れたが面會出來ず、金に窮してまた〳〵僞飛行中尉の芝居をやるべく二十日夜所もあらうに淸水町三番地の森本法院長の官舍を訪れ、例によつて歸休中の飛行中尉であるとふれ込んだが、相手は名にし負ふ名裁判長、一目で僞物と見破り、直に憲兵分隊に急報したので憲兵分隊からは高木曹長以下逮捕に向つた、岩本僞中尉殿は大いに驚いて鏡ケ池のスケート場に逃げ込み照明燈に浮き出した銀盤上を追ひつ追はれつ大活劇を演じ、遂に岩本が滑りこけたところを折り重なつて逮捕、憲兵隊に連行留置したが釋放後間もなく同手段の犯罪をなかす岩本の大膽さには流石の憲兵隊も舌を捲いてゐた

旅順入營兵
けさ着連す

黃海の大暴風雨に遭ひ豫定より遲れ昨夜午後十一時港外着假碇泊中のたこま丸は二十一日午前七時麗かな陽光をうけて入港、輸送指揮官原砲兵大尉に率ゐられた旅順重砲兵隊入營兵百五十一名は早朝熱心な出迎への人々の歡呼裡に下船直にその場に整列岡野市助役の歡迎の辭を受け答禮後待合所で少憩午前九時二十五分發列車で旅順に向つた、右入營兵中陸軍省新幹部候補生制度による入營兵十五名も交つてゐた、なほ幹候に關して原指揮官は船中次の如く語つた

幹候新制度は本年から實施年限は一ケ年ですが、現役と共に三ケ月訓練した後學、實科の試驗があり甲種、乙種に分れるやうになつてゐるが今後は今迄のやうなことはなく實力本意だ（寫眞は入營兵）

喧嘩常習犯

二十日午後十一時頃市內連鎖街のカフエー街を中心に喧嘩を賣り步いてゐた喧嘩常習犯が密行中の小崗子署刑事に擧げられた、右は旅順市大津町三十八番地居住與石久雄（二五）と云ひ同じく連鎖街某カフエーに情婦を置き、會ひたさに來連しては喧嘩をふきかけてゐたものと判明

卓球大會

滿洲卓球協會主催本社後援の第二回全滿アマチユアー年齡別卓球大會は二十一日午前九時から本社三階講堂で擧行され熱球飛び場內を埋める觀衆接戰に手に汗を握り、四十一歲の組では應援のお孃さん「お父さんしつかり」と可愛い聲援、四十一歲以上に石塚、齋藤殘り決勝戰に臨み三―一で石塚（準頭）勝つ午前中の成績左の如し

△豫備戰（二十歲まで）
木村（寒）迫
劉二―〇夏
永野二―〇三川
弘中二―〇多留見
王二―〇谷
原二―〇那須
弘中二―〇尾形
王二―〇丸田
隋（寒）玉井
劉（寒）村田
若本（寒）洪
殷二―一吉村

△一回戰
劉二―〇木村
永野二―〇弘中
原二―一王
弘中二―〇王
隋二―〇劉
殷二―〇若本

△一回戰（二十一歲―三十歲）
石川（寒）梅崎
三浦二―〇兩角
李二―〇辰田
佐藤二―〇飯島
上田二―〇柴山
金子二―〇津留
多田二―〇刀根
淺島二―一原口
倉田（寒）澤田
高葉（寒）井上
奈良井二―〇王
北畑二―〇大池

△豫備戰（卅一歲―四十歲）
緒田二―〇三宅
岡二―〇松本
井上二―〇大下
木浦二―〇吉高
田中二―〇米川
石橋二―〇岩本
弘中二―〇田中
堀部二―〇長谷川
金栗二―〇小林

△一回戰
田中二―一石橋
弘中二―〇堀部
金栗（寒）奧村
川田（寒）本田
三科二―〇滿潮
土肥二―〇杉野
原田二―一河野
藤田二―一加藤

△二回戰
田中三―〇弘中
金栗三―一川田
土肥三―一三科
藤田三―〇原田

△豫備戰（四十歲以上）
松本三―二松尾
石塚三―〇山田

△一回戰
石塚三―〇松本
齋藤三―〇吉田

△決勝戰
石塚（準頭）三―一齋藤（聖、小）

むすめ十七 謎の死
自殺か病死か

市內攝津町一五滿洲塗工代表社員吉富直賢氏方女中竹下一枝（一七）が女中部屋で死亡してゐるのを二十日午後十時過に家人が發見、直に但馬町山領醫師の來診を請うたが診斷の結果他殺の模樣なきも自殺か病死か死因に不明の點があるので山領醫師は大連署司法係に右の旨を報告した

竹下一枝は本年取つて十七歲で去る十九日始めて來滿したので精神的ショックを可なり強く受けてゐた模樣で、死亡した二十日は午後十時頃便所に行き、それより二十分間後には死體となつて發見されたもので、自殺か病死か大連署司法係では謎の死として粕谷警部補以下直ちに現場に出張、嚴重な檢證を行つた

官許 根療灸
●病…根切れ…健康ー灸
淋病・胃腸病・神經痛
婦人病・呼吸器一般
特許「灸點探索器」完備
榮町二鐵井ビル電話八五三一
皇醫流宗家 原田灸鍼根療院
電車（惠比須町停留所北側）

強盜專用の 七ツ道具
草叢の中から

舊曆正月を控へて叢の中に隱藏されてゐた強盜團專用七ツ道具が發見された、二十日午後五時頃沙河口署管內蔡家屯派出所裏の林の中に新聞紙に包まれた小包樣のものあるを通行中の滿人が發見、開封したところ拳銃、短刀、頭巾、鞭が無雜作にくるめてあつたので驚いて蔡家屯派出所に屆け出でた派出所では直ちに本署に急報、中澤司法主任現場に馳せつけ檢證したところ拳銃は二十六年型回轉式七連發、短刀は刄渡り六寸日本人用のものであり、頭巾は毛糸で編まれたものであるが該新聞紙は東京時事新報である等の點から舊正月を當込んだ邦人強盜團の仕業ではないかと見られ刑事は徹宵して現場に張り込み或は背後關係を突きとむべく目下大活動中である

人絹密輸犯

二十一日午前一時頃第二埠頭十八番バース繫留中の支那汽船通成號に委託、上海方面に人絹を密輸せんとして六臺の自轉車に積込み運搬中の六名の支那人あるを警邏中の久原、堀口兩巡査が發見、大格鬪を演じた後水上署へ引致したこ奴等は市內土佐町二四劉英當（三七）玉延科（三三）徐廣厚（二二）張福祥（三一）李春弟（一九）于本桐（四六）といひ劉を頭に人絹密輸の常習犯で目下取調中

工大自動車隊

【奉天特電二十一日發】旅順新京間の耐寒走破の途にある旅順工大航空研究生一行の自動車隊は二十一日午前八時鐵路總局前より多數の見送りを受け渾速通から大北門を出て無電臺北方一粁の地點に差し蒐つた際ラヂエーターに故障を生じ運轉不能となり止むなく引返したが今の所では新ラヂエーターと取換へなければならぬと見られてゐる

溺死體漂着

二十一日午前十時頃市內寺兒溝海岸に日本人男子の死體が漂着したが、濃紫色オーバーに黑の三ツ揃ひを着してをり、年齡四十四、五歲で身長五尺二寸位、大連署司法係では直ちに同海岸に出張檢證を行つた

大連署の武道大會成績

大連署では二十一日午前七時三十分から同署道場で寒稽古納會の武道大會を開催、劍道では林田、柔道では宮崎優勝、門脇四段は八人を拔いた戰績左の如し

▲劍道 一等林田忠吾、二等松原庄重、三等西坂鐵雄、四等內海喜四郞、五等井上喜藏、六等柴田辰藏、七等佐藤重盛、八等河野稔雄、九等木村正雄、十等庄司七郞

▲柔道 一等宮崎正人、二等友成三郞、三等今村巨、四等岩崎武治、五等志岐嘉六、六等古閑定一、七等矢野毅、八等小畑源政、九等古寄研介、十等正圓四郞

松村家不幸

關東州機船底曳漁業組合理事長西通九〇松村繁雄氏の嚴父倉八氏（六九）は腹膜炎にて入院加療中のところ二十日午前三時逝去した、葬儀は二十二日午前十一時出棺西本願寺にて執行の筈

天氣予報（二十二日）
北西の風晴一時曇
各地溫度（廿一日）

	午前五時	同十一時
大連	零下一	零下八
旅順	同九	同六
營口	同二一	同十三
奉天	同二七	同二十
新京	同二四	同十六
義州	同十八	同十一

けふの戶外デー――（上）は參加章のスタンプを貰ふ子供たち（下）は市民スケート大會で意氣込む子供らと可愛い應援團

南蠻彩船（19）

鈴木氏亭作　布施長春畫

悲しい訪れ（三）

呂宋助左衛門は、檜の香の高い一室に、白木の脇息を抱へて、柔かい白綸子の褥に、身も寬かに乗せてゐた。

南蠻——馬來や馬尼刺などの異國の風物に飽いて來た彼が、生れるさから浸つてゐる、憧憬の日本趣味の精粹を滿喫しようさして建てた、こゝがたゞ一つの館であつた。

で、彼は、七月の日盛りの暑さを、そこに避けて、茹つやうな苦熱から、新涼を入れやうさして、くつろいでゐたのだつた。

四刻過ぎの陽ざしは、翠なす萬樹の影を庭上に落して、一日の行程をいさも靜かに終らうさしてゐた。

翠瀧へし青竹、松、杉、檜、椎の木、さころ／＼に櫻、梅、紅葉などの古木を配した庭は、深山幽谷の景趣を出し、峨々たる岩は溪谷の景致を觀せ、潺々として流れ

る溪川のせゝらぎは、颯さ吹き上ろ一陣の風さ共に、簾に靑嵐を捲き起すのだつた。

彼は、故里の堺の町へ歸つて來てからさ云ふもの、不思議に楓のことが想ひ出されて、灯に寫し出される影繪のやうに、何時さなしに胸に甦つて來た。

嘗ては、助左衛門の寵を一身に聚め、百花の王のやうな誇りをもつて、綾の町の館に君臨してゐた彼女——男子一代の功業を捨てゝも、悔ゆるこさの知らぬ彼女の艶色には、異國にありし日、あいかに匂ふ椰子の月影に、故鄕のことを想ひ起しては、熱帶地に咲く月下美人の麗姿さなつて、喩の前に燒き出された彼女であつた。

それを、かりそめの憤怒から、秋の扇さ捨てた女ではあつたが——不思議にも今度は、彼が堺の港の懷しい土の香を嗅ぐさ同時に、戀しさがひさりでに湧いて、彼女の花顔に、艶姿に、熱い想ひが走るのであつた。

そして、いま、助左衛門は、經師屋庄右衛門からの音信を首を長くして俟つてゐるところである。

それは、今宵にも楓に會はうさ云ふ彼の希望が、庄右衛門に依つて、どんな風に實現されるかさ、心は幼童のやうにはしやいでゐるのだ。

そこへ、侍女が入つて來て、

「經師屋庄右衛門樣が、お越しで御座ります」

さ、閾際に手をついた。

「おゝ、經師屋が參つたさな、こちらへ通せ」

云ひも終らぬに、庄右衛門は、茶ばんだ呉絽の被布を着て、つか／＼さ入つて來た。

「おゝ、よう參つた」

ついで侍女に、

「和女は下つてもよい」

さ、命じた。

「ハイ、畏まりました」

侍女の姿が、そこから消え去るさ、助左衛門は心は焦りながらも飽くまで平靜を裝つて、庄右衛門を正視しながら、相對した。

「首尾はどうぢやつたかな」

「さればに御座ります。楓は…」

「楓は、どうしたさ云ふのだ」

庄右衛門は明かに楓の意志を詔していゝものか、どうかに迷つた

「楓は……いやぢやさでも……」

「いゝえ、滅相な……」

庄右衛門は、一瞬、助左衛門の眉宇の間に、暗い、重い影の動くのを見て取つた。彼は、恐ろしいものに打つかつた——さ思つた。

「楓は、貴方樣に申わけないさ云つて、泣いて詫びて居ります」

彼は、心にもない嘘を云つて、この場を誤魔化さうさした。

慢性胃腸病
アイフ
高級治療藥
新
春劈頭、先づ健康を深く顧みて以て新年を意義づけよ！健康こそは人生最大の幸福なのだから……。だが健康を掌るものは胃腸であつて胃腸强壯ならずば健康は到底期し得られぬ、にも拘らず胃腸に慢性の疾患を持ち乍らその治療を閑却し或は治療法を謬つて徒らに苦惱せる人々多いは遺憾に堪えない。凡そ慢性胃腸病は人目には左程大病と見えぬが決して油斷ならぬ病氣で、腸胃の機能がすつかり損じ內壁には恐るべき疵や爛れを生ぜるため
●食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲツプ出で
●常に下痢や軟便で便には粘液　血液　膿汁を混じ
●腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
●滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
●元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり
●少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の諸症狀を呈し往々恨るべき諸病をも誘發することがある
然るにアイフはその治療に良效を奏するのみならず更に胃腸を强くしその機能を昂め食慾を進め榮養の吸收を佳良にし以て健康を增進せしめる
藥價
胃と腸の兩病にはアイフ（粉末）三服入二十錢・四日分七十五錢・八日分一圓五十錢・十七日分三圓・四十五日分七圓・特製十一日分五圓
胃病專門には健胃アイフ（錠劑）七十五錠入五十錢・百八十錠入一圓・三百四十錠入二圓・千錠入五圓
大阪市東區淸水谷西之町
發賣本舖　順和商會
振替貯金口座大阪三四五番
電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三
全國到る所の有名なる藥店に賣販す
東京　東京市本鄉區眞砂町九番地　振替東京六二二六八番　電話（小石川）四〇一〇番
大連　大連市山縣通一丁目　振替大連三七六五番　電話七六〇八番

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價　一部 金五錢　一ヶ月 金一圓二十錢　郵稅
廣告料　普通一行 金一圓三十錢　特別指定場所 金二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社 滿洲日報社　振替口座大連六〇番

質素の中にも嚴肅に 皇祖陛下登極の大典
三月一日執行はせらる

【新京特電二十日發】三月一日建國二周年記念祝典日を期して皇祖の御位につかせられる執政は國基の確立した大滿洲國の第一世陛下として最も御英邁にあらせられるがこの重大なる皇祖御即位の大典は新興滿洲國にとつて皇宗の範となるべき重大意義を有するので質素を旨とせよとの仰せではあるが政府では新帝の御聖旨にそひ質素の中にも莊嚴嚴肅を保持するよとし順天廣場に於て午前六時に執行される御即位式中最も大切な郊祭の御儀を始め宮中に於て行はれる諸式典も遺憾なく準備がすゝめられつゝある、殊に宮中たる現執政府前勤民樓は大改造を加へ二月十日頃までにはほゞ完成を見る模樣だが宮中に於ける諸式典儀式は右勤民樓を使用する筈で式後の饗宴は新帝出御の上鄭國務總理以下各部總長參議等重臣その他陪席し司長級以下の官吏は府內に臨時に新築中であるバラック內で立食の饗宴を賜ふことである、服裝は滿人の禮服の外燕尾服、モーニングもさし許される模樣である

各方面への反響
南京政府、皇帝を否認
廿日緊急會議で決議

【上海特電二十日發】別報の如く滿洲國の健全なる發達とこれに伴ふ重大國策の變更が南京政府に領土的脅威と民心離反の二重の壓力を與へつゝある事は否むべからざる大きな事實であるが二十日溥儀執政登極の輝かしき消息が傳はるや四中全會の爲入京した蔣介石氏は行政院長汪精衛氏を中心として政府幹部の緊急會議を招集し例によつて廣舌を弄し滿洲國の否認並びに皇帝の否認を決議し同時にこれを外交部に通じ堂々全世界に向つて表明することを決定した、內容は例によつて詭辯を弄し、滿洲國の重大國策を以て日本の北支那侵略並びに世界戰爭準備のためだとて、東洋平和の大局から滿洲國の健全なる發達を希望する日本をあらんかぎりの廣舌を以て指摘してゐる

重大聲明朗讀
鄭國務總理は二十日午後四時新京國務院會議室に於て內外各國記者數十名に對し皇帝即位に關する重大聲明を朗讀した（寫眞は會議室にて）

滿洲國の皇帝旗

【新京特電二十日發】制定せられたる滿洲國皇帝旗は縱〇・八米、横一米で中央に金繡を以て五瓣の蘭花を刺繡し旗竿は黑色で竿頭は雄蕊雌蕊をあしらつた五瓣の蘭花を模樣とした黃金の玉を以て裝飾す、又皇后旗は大體皇帝旗になぞらへ、たゞ旗の周圍を白ぬきにされたものだが右は東京高島屋に於て謹製し近く新京に到着する筈である

治安工作協議

【奉天特電二十一日發】滿洲國內の治安維持後における治安維持會として各地治安維持會では所屬縣長を招集して現地指導の任に當らしめるとともにこれが對策を講じつゝあるが奉天治安維持會でも二十日奉天省警務廳講堂において開催されたが出席者は軍部側井上守備隊司令官、田島少佐、各大隊長滿洲國側臧省長、于芷山上將、三谷、金井各廳長、瀋陽縣長外滿鐵沿線十三縣長、參事官、警務局長指導官その他日本側各警察署長等百十七名で井上司令官、臧省長、于芷山上將の治安工作に關する指示要項に付いて講演あり引續き治安工作に對する協議を行つた

帝制實現決定に際して
何れの國に對しても絕對脅威を與へず
謝外交部總長の談

【新京特電二十日發】本日發表の政府聲明書に示されたる如くいよいよ近く我が執政が皇帝として御即位せられることの機運に立ち至りましたことは吾々官民一同の拜舞し慶祝に堪へぬ所でありますが、このことは我が國の國際關係より見まして殊に意義深きを痛感致します

兩年 前我が建國に際し世界諸國の人士中我が國の存立の前途につき危惧疑惑の念を抱いたものも少くなかつたのでありますが爾後における國運の進展は日一日と顯著なるものあり、今日官民の謳仰謳歌の中に近く皇帝御位を見ると云ふことは正に我が國礎が確乎不動のものとなつたことを立證するものであり加ふるに御位の事實自體は更に一段と國礎を鞏化すべきは言を俟たない所であつて今や世界諸國の人士は必然我が國家の存立磐石の如きを認めざるを得ない筈で更に一方我が官民の今後國際關係に處する自恃邁進の意氣愈々強烈を加ふる次第であります

來る べき皇帝御位が我が建國精神の充足高揚であることは政府聲明書にも述べられてある通りであつて建國の理想より湧出でたる我が國從來の外交方針も帝制實施により何等變改を加へざるは勿論却て益々該方針の高調鞏化を見るべきことは當然で列國に對し信義を重んじ親善を旨とし狹隘なる排外思想を打破し廣く列國と共に人類文化に惠澤を分たんとする王道外交の根本義はいよいよ鮮明となるものであります

卽ち 帝制實施により我が國礎のいよいよ鞏固となることは何れの國民に對しても脅威を加へず却て總ての國民に對し安心を與へるものであります、殊に支那日本との關係においては帝政實施の時機を目睫の間に見るまでに至つたことも偏に友邦援助の賚であることは我が官民の固より熟知するところであつて兩國の盟約親善の關係は今後益々鞏化せらるべく更に執政が皇帝となられたる上は兩國元首の間に渾然友好の誼は益々親密なるものであり邦交も爲めに錦上華を添へる趣きあることゝ拜察します

政府 聲明書は皇帝御位が復辟に非ざることを述べて居りますがこれによると中華民國は右御位の結果に關して何等危惧猜疑の要なき次第で滿、日、華の三國が相提攜して東西の和平に盡すの途はいよいよ廣く開かれたるものと思ひます

若し 夫れ執政の乾德については之を語るべき人は他に多いことゝ思ひますが從來幾多の外國人が謁見の結果深く感銘を受け衷心讚美の情を共にして居る事實は自分が從來密かに天意具現の徵表の一端ではないかと感じて居つた所であります

御即位は天の啓示 人民はこれに順和
遠藤總務廳長謹話

【新京特電二十日發】國礎日に固く無限の光明らかに輝やく皇帝御位の大儀を公布するに當りては獨り滿洲國のみならず東亞恒久の平和繁榮を約束する意味において衷心慶賀に堪へない次第であります、顧みるに我が滿洲國は天佑の加護並びに友邦日本帝國の援助協力により建國以來二年上に高德英明の

元首 あり下三千萬國民の和衷協力により國運隆昌百業俱興民生ひとしく向上して健全急速なる發展を示しつゝある狀態であります、惟ふに國家の興衰はもとより國民の優劣に原因するところ甚大でありますが歸するところは是天命であり到底人力を以て左右し得られるものではありません、こゝに新國を興し一切の艱難辛苦を克服除去して力強く樂土の建設への躍進をつゞけて今日この光明歡喜に充ち滿ちたる天地を樹立することを得ましたのも窮極するところ限りなき天佑の歸趨であり、私共はこの

祝福 されたわが滿洲國の將來に對し絕大無限の光明ありと信ずる次第であります、唯この機會に一言つけ加へて申上げて置きたいのは帝制實施の根本觀念であります、聲明書に明示しある如くこの度の帝制實施は決して清朝の復辟を意味するものではなく新帝は新らしくわが滿洲國の元首として登極されるのであり、同時に事茲に至りました順序を申上げますれば新帝は天の啓示に順うて御位せるものであり私共はじめ人民の推戴はこれに順和したるものにすぎません、最後にわが滿洲國および東亞永遠の和平

繁榮 を確立する意味において重ねて大典擧行の正式決定を心から慶賀申上げる次第であります

風和かに明く六五議會

【東京特電二十一日發】波瀾を豫想される議會は二十三日再開、貴族院において先づ首相、外相の施政方針演說あり、衆議院では兩相の外藏相が財政演說をなすべく之に對して貴族院では二荒伯、加藤政之助氏等が思想問題、財政問題で質問し衆議院では床次竹二郎氏が先陣として大綱に亘る演說を行ふ豫定であるが、第二陣は政友會が讓歩して民政黨の町田忠治氏の登壇となり以下大口喜六、東武の諸氏が起つ豫定である、この顏觸からすれば劈頭の緊張は豫想されないのであるが數日に亘る質問戰は第二日以後に至つて相當緊張すべく、この議會の論戰は兩院を通じて豫算委員會がむしろ痛烈な論議を見るものと觀測される

"政黨忘るな"の鐘鳴らす芝、上野
幕明き前の兩黨大會

政友會

【東京廿一日發國通】政友會では休會明け議會に臨む陣容整備するため廿一日午前十時より本部に臨時總務會同十一時より幹部會正午より常議委員會を開き大會に於ける總裁の演說及宣言文を決定したる後、愈々午後二時より定時大會を開催鈴木總裁以下約三千五百名出席山口幹事長の挨拶あつて後、宣言を決議し續いて常議員を選擧發表し最後に鈴木總裁より黨の政綱及び議會に臨むべき態度を明かにし擧黨一致休會明け議會に臨み以て政黨が國政に參與する實を示すべきである旨の激勵演說をなし兩陛下萬歲政友會萬歲を三唱盛會裡に午後三時半散會一同は芝三緣亭に於ける總裁の招待宴に臨んだ

民政黨

【東京廿一日發國通】民政黨では廿一日午前十時から上野精養軒で兩院議員及び評議員の聯合會を開き引續き午後一時から大會に移り若槻總裁以下三千餘名出席先づ宣言決議を滿場一致可決役員選擧に移り若槻總裁より各役員を指名し次いで若槻總裁は滿場拍手裡に迎へられて內治外交全般に亘る黨の態度を天下に宣明すると共に黨員激勵の演說を試み兩陛下萬歲を三唱、民政黨萬歲を三唱して閉會した、引續き一同は同所に於ける總裁招待會に臨み同五時盛會裡に散會した

議會の雲行と政局（上）
政、民兩黨の工作
東京支社　一記者

◇議會の雲行は何人も豫測に難くない、卽ち多少の波瀾あらんも政府は結局この議會を切り拔け得るといふに盡きてゐる。いふまでもなく我國の政治史上、議會中に政變を見た場合は極めて異例であつて、政府が議會において信任投票に敗れた際には大抵議會を解散して次の總選擧に勝利を得ることが通例となつてゐる。——尤も二三の異例はあるが——政機昨今の如く變態を生じ各種勢力の寄合世帶たる現內閣が兩院の反對を受けて議會を解散する可能性はないのであるが、貴衆兩院の大勢は各黨各派とも現內閣には少からぬ不滿を有しながらも、直接倒閣のイニシアチーヴを執つて政局の激化を來すことを避けやうとする空氣が濃厚であるから、不信任決議案若くは之に近い意志表示乃至は豫算削減の如き態度に出ることは到底想像されないのである

◇この議會の休會中、政變說が或る方面から流布せられて間もなく解消した。過去一年來間歇的に行はれたフアッショ的強力內閣樹立說は、近來頓に影が薄くなつたことは爭はれない事實である。之に伴ひ、その半面において現內閣の使命完了、圓滿辭職說が擡頭して來た事實が認められなくてはならな、齋藤內閣の主なる閣員を構成する長老連は孰れも一片の丹心から老軀に鞭うつて當面の難衝に當つてゐるが、人心の安定を得ればいつまでもその地位に戀々たるものはないのみならず、一日も速かに劇務を去り後進有爲の材に途を拓くことがその衷心の願ひであると解せられる。卽ち既に二回の通常議會を經て殊に一九三五・六年の危局に處する重要豫算案が通過すれば現內閣の使命こゝに了れりと自ら解して圓滿辭職を行ひ、以て政局の推移を滑らかにする途を執るであらうことは政治常識上容易に推測し得る道筋である

◇この議會における政民兩派の行動は大體議會後の政局を目標としてその作戰が組立てられる。卽ち政友會は現內閣辭職後、政友會中心內閣乃至は政友會を主要勢力とする擧國一致內閣の出現を期待してゐる。從つて政府をしてこの議會を圓滿に切り拔けしむることが必要の手段であることを知りながらも、その半面において政府をして議會後總辭職を餘儀なくせしめるために必要なる工作は周到に回らされるであらう。この場合、民政黨の立場と感情は自ら異らざるを得ない。民政黨の少壯派中には、議會政治擁護の純眞味において寧ろ政友會のそれに優るものが少くない、これは議會の言論においても必然的に反映するであらうが、また民政黨が徒らに反政府的言動に出るとは結局政友會のため利益するに歸着する。民政黨としては政友會がその現有勢力を以てより多く發言し得る立場になることを議會政治のために喜ぶのではなくしてむしろ現狀維持を以て遙かに優れりとする感情がある。故に政友會の言動が議會において反政府的であればあるほど、民政黨のそれはこれと逆行するであらう。斯くして政民提携運動は兩黨內純眞派の熱望に拘らず、常に同じ線上を往復して一歩を踏み出し得ないのである

帝政實現と北支諸紙論評
安價か又は見當違ひ

【北平特電二十一日發】從來滿洲帝制に關し復辟である事を恐れられ北支要人さへかく感じた者ありこれがために民國政治の回收を行ふとの豫言が起つてゐたが、執政の御位は清朝復辟ではないと闡明されて眞の意義が判明し、一切の疑惑が解消するに至つた、而も最近英國にある溥儀氏の前師傅ジョンストン氏が民國十一年來「北支に於ける復辟は官憲から壓迫され實現し得ない」といふ聲明書が早くも通信で傳へられたのは一の暗示を與へた結果となつてゐる、尙當地外人方面では舊東北軍が帝制に關し如何なる態度を示すか蒙古のそれと關聯して多大の興味を以て見つゝある滿洲帝制につき北支各新聞は大々的に報道してゐるが

一、滿洲帝制につき一面抗日氣勢を煽るかも知れぬが他面また却つてこれを欣慕傾倒する者なしとせず
一、國人起つて僞組織の共謀行動を制裁せよ
一、各國要人の言論を見るに日本の行動は批判されてゐる、南京政府當局は日本に對し明瞭なる態度を示す必要あり
一、由來滿洲は日本の勢力範圍と主張するところで、帝制は滿洲を一聯邦となす意圖あり
一、日本は溥儀を欺き得るし、溥儀も亦日本を欺き得る、併し世界を欺き得ぬ

と安價な又は見當違ひな評論を載せてゐる

黃龍の旗を準備

【天津二十日發國通】滿洲國帝政實施の報に國民政府は民衆の動搖を恐れ神經を尖らしてゐるが北支民衆は腐敗せる政治に塗炭の苦を嘗め舊滿朝時代の善政を忘れ兼ねてゐる折柄溥儀執政滿洲で登極さるを知るや北支も遠からず王道政治の恩典を受ける前提と見て、來たる三月一日の大典當日一齊に黃龍の旗を揭げ北支にも帝政崇拜者の存在するを知らしむべく目下その旗を製作中である、右に關し蔣介石氏は今回于學忠に最近の民衆の動靜に關し特に注意するやう命令して來たつた

關東廳辭令（二十日）

任關東廳屬　勳八等　衛藤泰
關東廳教育書記　衛藤泰
願に依り本職を免ず

滿洲帝國出現の聲 金留打倒に拍車

白露の北鐵彈劾演說會

夜を籠めて大歡舞

【ハルビン二十一日發國通】北鐵運賃の引下げ同國幣建問題を中心として蘇聯側北鐵首腦部の彈劾演說大會は二十日午後七時より日本商工會議所、同居留民會主催の下に公會堂において盛大に擧行されたが一方

白系露人側

各團體の同樣の演說大會は同夜八時より商業俱樂部劇場に於て擧行された劇場には出演者約四十名がズラリと並び滿場立錐の餘地なき聽衆で埋められた、出演者は交々壇場に立つて

一、北鐵の運賃を引下げよ
一、有名無實の金留建運賃を撤廢せよ
一、高率な運賃は(イ)地方產業の發達を阻止する(ロ)此の結果北滿沿線五百萬の

住民を苦境

のどん底に陷らしむ(ハ)經濟機構を搾壞する(ニ)失業者を增大せしむると叫び又

一、北鐵蘇聯首腦部は有名無實の金留建運賃を利用して商民乃至は蘇聯側從業員の膏血をも絞つてゐる

一、日滿露の經濟團體代表の數回に亘る蘇聯側首腦部との會見によつても彼等は反省する樣子がないのでこの上はもはや尋常一樣の手段方法では目的を貫徹することは不可能である

一、故に世界の呪咀の的たるコムミユニスト北鐵蘇聯側首腦部を葬れ、順天安民の滿洲國より

言々肺腑を

えぐる熱辯を振つて聽衆を感動せしめ一方に於ては痛烈に蘇聯をこき下して滿場の聽衆をやんやと喜ばせ講演中にして露字新聞ハルビン・スコエ・ウレミヤ社の編輯長シーロフが全員起立意氣つまるやうな緊張の裡に溥儀執政が三千萬國民の總意と切なる推戴に依つて愈々

皇帝に卽位

されることゝなつた旨の政府發表の國通電報を讀上げ滿場破れるやうな大滿洲帝國萬歲を叫び終つて引續き手に汗をにじますやうな蘇聯糺彈の前例なき舌端裂けて火を吐くやうな熱辯を振つて大衆に多大の感動を與へ盛大裡に演說大會の幕を閉ぢそれより演劇舞踊に移り舊東北政權時代には遂に一度も彈壓されて言論の自由さへ認められなかつた我々として(白系露人)も大滿洲帝國茲に建設されて同日我々は此のパラダイスに在るは此の上もなき幸福だと語り合ひシヤンデリア燦として輝きバンドの奏するリズムに男女が足並揃へて踊り

和氣靄々裡

に散會した時正に二十一日午前一時卅分尙來る二十三日には日滿露各經濟團體が中心となり一大デモを敢行することになつてゐるが當日はこの國際都市大ハルビン全市は之等デモ團體に依つて埋め盡されるだらうと豫想され蘇聯側の猛省を促さんとする大衆の意氣正にそのクライマックスに達してゐる

撫順炭

九年度 內地輸出協定

滿鐵商事部發表

撫順炭の九年度內地輸出協定に關しては上京中の十河理事と石炭聯合會側と折衝中のところ去る十二日双方の協定をみたが二十日滿鐵本社にて決裁を得て正式決定をみたので商事部より發表された

一、昭和九年度(自一月至十二月)撫順炭內地輸送量を二百八十九萬一千五百三十六噸を基準とす

但しこの場合聯合會の調節送炭高は二千三百五十四萬八千三百十五噸とす

一、撫順炭は前記送炭數量のほか二十八萬四千四百八十噸に達するまで必要に應じ增送することを得、但し右數量の全部又は一部を增送せざりし場合右增送保留量は次年度以降に繰越し得るものとす

二、聯合會は送炭調節の場合撫順炭は總緩和數量の四分の一を基準數量に加算したるものを以て協定量とす

但し八年度調節實績判明後聯合會は第一項の九年度の送炭調節高に對し更に百五十萬噸以內の特別增送を追加すべきも撫順炭は該特別增送量に限り特に其の分前を要求せず

一、石炭工業聯合會員並にその關係會社の上海、漢口、香港、廣東、マニラ、新嘉坡の六ケ所に於て輸出炭數量を合計百四十二萬二千四百噸に制限す

一、滿鐵及び石炭工業聯合會の兩者は撫順炭內地輸入に關する協定の趣旨に鑑み兩者の海外輸出に就て誠心協調の實を擧げるに努めるものとす

電々會社

民業となつて却て能率低下す

商議眞相調査續行

滿洲商工會議所理事會終了

滿洲商工會議所定期理事會は十八日營口商工會議所において開催出席者は大連長永、鞍山藪沼、遼陽猿渡、安東新田、奉天野添撫順森山、鐵嶺松崎、四平街平岡、新京大垣、營口日下各理事(哈爾濱關原は差支へのため缺席)

先づ日下營口理事を議長に推し左の各主要議事を議し午後五時閉會した、附議事項左の如し

一、理事會權限に關する件
理事會の權限問題に疑義ありとの提議に基き研究の結果會議所の機能發揮に必要なる事會議所の機能發揮に必要なる事項は之れを會議所の名に於て爲さゞる以上理事會の名を以てすることは既に先例もあり當然許與されたる權限たること

二、榎石に對する鐵路運輸執照取扱の簡易化に關し協議の件
右の執照取扱は複雜を極め榎石商は一般に苦しみつゝあり之が簡易化につき研究の結果關係諸各地に於て研究せる簡易化策を鐵道當局者と懇談をなすこと

三、會議所の刊行物分與方法に關する件
特殊の人を除く外總ての刊行物はその實費を申受くること

四、電々會社業務取扱に關する件
電信電話業務取扱に對し非難多きため各地において調査の結果を持寄つたところ官業時代より民業となつて却て能率が低下してゐるやうな奇現象を呈してゐることは驚くべきことであつて今後も引續き各地に於て實情を調査し次回理事會に報告すること

五、滿鮮各地會議所理事會開催に關する件
近時滿鮮の經濟關係緊密の度を加へ兩地會議所間の事務聯絡の極めつゝあり之が聯絡の必要あり次回安東に開催する定期理事會の際更に平壤に於て滿鮮兩地會議所理事會を開くこと、當件に對する總ての準備を安東新田理事に一任

六、滿洲開發に支障を生ずる意見に關し注意喚起の方策協議の件
近時滿洲に對する認識不足なる意見を新聞雜誌に發表して得々たる學者等あり斯の如きは國民大衆を誤り滿洲開發に支障勘なからざるを以て斯る者に對しては何等かの方法に於て反省を求め意見の是正を求むる要ありと認める、本件に就きては次回聯合會にて之が方策を考究すること

七、會議所令に關する件
目下東上中の日下內務局長山中商工課長の歸任を待ち其の後の經過情勢を聽取し之を各地に報告方大連長永理事に一任

書記長團の越權に

高田會頭膨れる

商議令發布に絡む理論鬪爭

滿洲商議聯合會加盟各會議所、實業協會書記長團より成る滿洲商議事務協議會(書記長會議)の權限問題につき書記長團と高田大連商議會頭が正面衝突を演じ書記長團の態度如何では更に會頭團との問題にまで飛火せんとするの形勢にある

・事の發端は昨年十一月滿洲商議臨時事務協議會が大連で開かれた際、中央政府並に關東廳、各關係要路の奔走により滿洲商工會議所令も愈々近く發令を見ることゝなつたのでその盡力方を謝すると共に一層の努力方を懇請する意味の電報を關係要路に發したことにあり

これに對し高田會頭は所謂事務協議會は各加盟團體の內部的事務の打合せを目的とせるものであつて對外的に働きかける權限は附與されてゐない、苟も會議所が陳情、請願その他對外的に活動を爲さんとするときは事の大小を問はず役員會の議決を要し、その餘裕なきときは事後承諾を要する建前になつてなり、會頭の單獨行動さへ許されてゐないにも拘らず書記長團が會頭團に何等打合せることもなくまた正式の手續も踏まず右の如き感謝電を打電するが如きは書記長の重大な越權行爲なりといふにあり、これに對し去る十八日營口で開催された事務協議會に於て硏究の結果

右の行動は同會規則第三條に基くもので會議所の機能發揮に必要なる事項はこれを會議所の名に於て爲さゞる以上理事會の名を以てすることは先例もあり、當然許與される權限なりとの申合せを爲し、高田會頭の見解を反駁、果然正面衝突を演ずるに至つた、これに對し高田會頭はその所信を枉げざるのみか事務協議會に理事會なる名稱を用ひることは會議所の理事者は正副會頭並に書記長より成つてなり、理事會とすれば當然會頭等もその組成員でなければならず、外部よりも誤解を招く恐れあり、その名稱は不當にして同會規則も何等承認を與へてならず、當然無效にして更に同協議會は從來年二回開催のものであつたが新京が滿洲國の政治的中心都市となるや商議聯合會の事務所を新京に置くと共に新京に於ける諸情勢を聽取新知識を得るの便宜より新京に開催することを前提として昨年二ケ月毎年四回開催に承認を與へたものなるに拘らず過般營口で開催し、次回は安東で開催を申合せる等各地持廻りに開催し、當初の趣旨と全然相反するの結果となつてゐるので高田會頭の態度は益々硬化し更に當時の資料を蒐集しその反省を促し、これに應じない場合は加盟各地會頭に檄を飛ばし事務協議會否認の態度に出づべく形勢は俄然重大化してきた

萬寶山農場

經營權一切を

新京鮮人居留民會へ

【新京特電二十一日發】萬寶山農場は曩に萬寶山水田組合瓦解後更に萬寶山農業組合を組織し繼承經營せんとしたが水田問題の事情によつて間もなく解散し昨春新京總領事館並びに長春縣公署の斡旋によつて小作人代表鄭宜達、鄭澤池世鎭、鄭文一の四名と地主間に向ふ十年間の長期契約を締結し、右四名の支配の下に約七百圓の費用を投じ二百天地を耕作したところ平作二千八百餘石の收穫を得たが最近その經營權を二三の個人に委任することを不當なりとする議論擡頭し前經營者の舊債整理問題小作權爭奪、利權屋橫行などの難關に遭遇し右鄭外三名の代表はこれが對策を講ずるため今月以來小作人及び新京有志と協議の結果、爾後萬寶山農場經營權を新京鮮人居留民會に委讓し農場の健全なる發達を圖るべしと意見一致したので農場の委讓書並びに地主との租得契約書一切を民會長金東晚に手交したが民會當局では右に關し新京總領事館と協議の結果爾今同農場は民會に於て經營することに決定した、これが經營について民會長金東晚氏の語る所に依れば

萬寶山農場が在滿鮮人移住史の一頁を飾る歷史的農場であるから傍觀を許さずあくまで同農場の發展を期すべく故に今後は民會斡旋の下に有力統制機關によつて指導監督し經營する方針で資金五萬圓の融通について目下當局と交涉中で多分成立するはずであるが實現の場合は小作人を民會自ら選定し百戶を移住せしめ五百天地の耕作を期し鮮農住宅も民會で建築し漸次自作農を創設する計畫である

消費組合賣上

八年度中

滿鐵消費組合の八年度に於ける賣上高は別項の如く非常な增加を示して居るが、就中十二月中に於ける賣上高は百八十五萬七千七百十二圓と前年同月に比すれば一割九分二十八萬九千八百二十三圓の著增を示し、平月平均百十萬に比すれば約六割九分方の著增で、創立以來の一ケ月賣上高の最高記錄を示した、これを各地別に見ると左の如くで大連のみに於て總賣上高の四割四分約八十萬圓を算し、その內中央分配所のみでも四十四萬一千圓の賣上を見せて居る、なほ奉天、新京等の新興都市の賣上高は異常な躍進を遂げて居る、十二月中における各地別賣上高は左の通り(單位圓)

地方別	八年度	七年度
大連	七九三、四〇三	六七五、五一五
瓦房店	二六、三四五	二五、六七一
大石橋	五五、六三〇	五三、七四七
營口	一七〇、二五一	一四一、三四〇
鞍山	八〇三、四一〇	七三三、四三一
遼陽	四〇、八一〇	三六、二六六
奉天	二六八、六〇六	一八〇、一五三
鐵嶺	二八、八〇四	二六、〇〇〇
開原	三一、五三三	三〇、〇六七
四平街	六四、四三〇	五三、四六五
公主嶺	二一、三八〇	二一、七三三
新京	一〇三、四八〇	九七、四五〇
本溪湖	三二、〇一七	三二、〇一四
安東	五六、一三五	五五、一八八
撫順	一〇三、五〇三	一〇四、一〇六

政治的解決難と日滿經濟の相異性

分業統制の不合理と改組案

在東京 日笠芳太郞

滿鐵改組案を含む滿洲の國家統制事業を日本經濟界の現實に頓着なく勇敢に行進することは、唯一に國家資本に依りて成立せしむることで問題は全然政治的解決となり、資金關係は悉く財政的の處理に待つことになる、隨つて分解されたる滿鐵の各種事業中鐵道、炭礦等の如く利益ある事業は個別に民間資本を吸收して經濟的經營を見るであらうけれども、多くの事業は國家財政の援助を受くるために自然官營的事業に移行し、或は官營となつて了ふのもあるであらう

……◇……

勿論政治的解決を以てする財政的投資企業とは事業の創始に當りて無用とせぬのみならず大に其の必要を有することは臺灣の糖業に就て見るべく、國家も國民も多分の犧牲を拂つたので、其の今日あるは國策上の視點に立つ重要工作であつたが、それは糖業が日本內地の生產に關係なく寧ろ斯業の成立に依りて日本の砂糖を自給し得る內地と臺灣との共通的利益を有したためである、滿洲の事業も此の如く日本との間に有無相通ずる利益を等しくし日滿間に生產消費の全機構が經濟的に行はるゝものがあるならば、政治的財政的共通國策の特殊工作を行ふも可いが、惜むべし滿洲にはそれが無い、綿も石炭も却つて日本內地と利害を交錯する狀態にあり、大豆は海外向きの品物であるし其他日滿間の需給を基調として發達せしむべき特殊の產業は皆無の狀態である、傳へらるゝ棉花や羊毛やは此缺陷を補ふに足る重要生產であるけれども、未だ經濟的目安は立たないのみならず過去の實績は寧ろ悲觀に傾かざるを得ないし今度の統制機構の中にも無い

……◇……

故に滿洲の產業に對して日本が政治的財政的努力を拂ふもその利益は今日確實に期待されないから國民の負擔を增加する財政的犧牲を拂つても取返しがつくかどうかは全然疑問である、加之、獨立經營の見込確實なる二、三の事業を除いて其國家統制のために官業に移行し利益の不確實なるものを永久に背負ひ込むことは、如何に滿洲開發のためとはいへ大に考ふべきことで、それより方法を改めて漸進的に經濟上立ち行くだけの採算を基礎として民間資本の自由なる企業と經營とを許した方が可いといふことになる、滿鐵改組案の根本的の經濟的認識に難色があるのは實に斯かる事情に基くので國家統制を敢行する政治的解決卽ち財政的處置を加ふる國家資本の投入にも大に疑問を有する點である

……◇……

更に關東州並に滿鐵附屬地を基調として發達したる我資本主義形態たる滿鐵を分解して、未だ未開の狀態にある滿洲國の各種事業に合流することは、全然經濟文化を異にせる差別あるものを均等に取扱ふことになるので決して企業と經營との合理化を實現せず却つて不合理化されるのである、此の場合の不利益は發達せる既成の企業に轉嫁さるゝことゝ電信電話會社の事例に就て見るべく、關東州及び附屬地の經濟文化は既往の低度の料金を以て經營し得るに反して未成の滿洲國を包含したために料金値上に依る負擔を加重されたが、獨り電信電話のみならず生產條件の優良なる企業と未開の不良企業との合同はその不良生產費を優良企業が負擔することになるし、又利益の不確實なる新規企業への資本の固定は既成の優良事業が負擔することゝなり、更に優良企業の標準を以て未成の不良事業に及ぼし給與其他を增加し特に人件費を多からしむることも亦電信電話會社が明瞭に事例を示してゐる、畢竟合同すべからざる相異性を强て合體する不合理に基く利益の損害である

……◇……

斯く觀じ來らば政治的財政的處置を唯一の敢行手段とする國家統制にも不利なる材料を有し、又一國一業のトラストにも機構上缺陷があることが發見さるゝので一業主義の獨占企業に依る資本の吸收も效果はないから、當然全機構の根本に亘りて再吟味再認識が加へられねばならぬ、而してその要點は資本を必要とする以上は當然經濟界の現實を無視することは出來ないので、抽象的のイデオロギーを以てしては最早問題を具體化することは出來ない、殊に事變後資本主義を排撃し滿洲國經濟建設綱要にも冐頭に其の是正を指摘してゐるに拘らず、結論的に獨占資本主義に外ならない經濟工作が一つのイデオロギーに指導さるゝ特殊の獨占資本主義として正體を現して來たから、日本資本主義經濟界の現實は一層難くなつてゐる、經濟界の警戒が嚴重であるから此間の疏通は容易でないけれども要は統制機構の組織如何に關することで從つて滿鐵改組の最後案の注目の焦點となつてゐる

大觀小觀

……王心を輔育申上げた所にその偉大さを見る▲別段復辟の謀略を藏したにあらず、滿洲獨立なども勿論考慮したわけではあるまい▲たゞ此人に王者の器ありと見て、王者の器を輔成するのが儒者の天より受けた命なりと考へたわけであらう▲否、左樣な考へがあつたわけでもあるまい、それは儒敎に培はれた無意識の心理作用であるのだ▲此處に帝學王心といふのは、西洋流の君主たるべき學術權略とは全然類を異にするもので、天意體得の境地である▲斯くの如き無我心が天に通じた結果、今日の盛運に會したものだ、すべて人爲にあらず▲我邦の作爲は大業を爲す所以にあらざるを思ふべきだ▲ムッソリーニ氏の聲明なるものは甚だ怪しからぬもの、併し恐らく誇張あらん、さるにても、火のなき處に煙は立たず▲ム氏の意は恐らく國人の發奮を促すにありたるならんが、言を强くするための云ひ過ぎならん▲蓋し、ム氏如何に偉なりとも、吾々の東洋精神を理解するに遠い▲日本人の愛國心を敵愾心と同視する所に、その誤りがある▲下位春吉氏など、大に說明し輔導してよい筈だが。

溥儀執政を長年輔導申上げた鄭總理の心中察するに餘りある▲花咲く春有るを確信して、ひたすらに帝學……

八相

投書歡迎　五十行以內(中傷はさらず)

スケートに就て

若狹町 T・H生

◇學校敎育に於て內地における敎育と滿洲におけるそれとに等差ある樣往々耳にするも、それは一端で將來の(否現在でも)人類生活は肉體活動を以て原動力とさせればならぬ、極端かも知れぬがこの原動力を外に生活出來得る者は至つて稀である、故に小學敎育に於ては、學業のみに專念してはならない寧ろ體質の發達向上に努めて欲しいと思ふ卽ち集團的に行ふ運動は偏しなく體質改善に極めて效果が多いと思ふからである。

◇然しながら體質虛弱な兒童が運動器具を持たない爲めに寒空に他人の運動を傍觀するのは自己が運動しない爲めに寒さがなほ更激甚に響くであらう、敎育當事者がそれ等に氣付かず何等の方法も講じない事は、勿論宜敷くないが保護者としてもスケート(小學生の使用するものは、高價のものを要しない)一組位購つても直に生活に破綻を來す樣な事もあるまい。

◇兒童將來の爲に卽ち自己の第二の生命の爲に可成運動を獎勵し籠中に雛鶏を育てる如き策を避け、寒暑に堪える頑健なる未來の大和民族を作り上げる樣心したいものと私は思ひ且つ信ずる

……一部の聲であつて全般には必ずしも左樣とはいはれないと思ふ又謂ゆ敎育とか實際敎育とかいつても何分小學は卽ち基礎敎育であり、實際敎育はこの基礎を築いて後の中等學校以上において始めて行はるべきものであると思ふ。

◇戶外における運動を獎勵し學校當局が學業科目にスケートなるものを入れたに對しても强ち害あつて益なしとは直に斷定は出來ない、これは所謂實際敎育の……

話にならぬ設備に 内地商人・苦り顏
直接市長さんへ不平の訴へ
市營・大連卸市場
何處へゆくか

一昨年秋市營單一制に改組された中央卸市場はその後も世話料を出す出さぬで仲買人側と揉んだのゴタ／＼を繰返し昨年の十二月曲りなりにも解決、やつと軌道に乘りかゝつたかと思へば、今度は內地方面から鋭い非難の聲が飛び、その改善が叫ばれんとしてゐる 卽ち中央市場も形はやつと整つたものゝ、その設備やら、吏員の事務振りつたら話にならない

折角 の倉庫も手狹なために最近はメキ／＼殖えてきた蜜柑もあの廣ツパに野積みされ、寒氣にシンまで凍てつき品物が傷む、値段が安くなる、每定期船毎に入荷する夥しい蜜柑の函も吏員の精勤?にその日に全部糶つてしまひ値段なんかはお構ひない、二聲、三聲のかけ聲でドシ／＼落して行く、市場品の調節などテンデ行はれない、從つて一時に大量の入荷があると値段も崩れざるを得ない 殊に甚だしいのは臺灣のボンカンだ、臺灣大連間定期船が月に僅か三、四回しかないところから各定期船ともボンカンを滿載して來るそれを入荷當日に糶つてしまはうといふのだから

値段 は入荷當日暴落、大連まで持つて來て臺灣の生產地より安いといふ——市民にとつては有難い話だが——荷主こそいゝ迷惑だ、これも設備の不備のためから、從つて最近出荷者方面では大連への出荷を手控へたゝめ百萬圓と豫想された本年度の蜜柑の入荷も覺束なくなつてきた、昨年の暮など正月用の蜜柑が相當入荷するものと期待されてゐたのが、スッカリ當て外れ、最近では朝鮮鐵道局の蜜柑運賃値下も手傳つて朝鮮へとられつゝある、これは一概に設備の不備からとばかりいへない、吏員は改組當時より三倍にも殖えてゐるがその割に能率が上らない程の不親切からほんとうの値段が出ないことは既述の如くだがそれにも增して代金の

決濟 が遲れる、糶が濟んだらその日から三日以內に決濟すると明文には書いてあるものゝ係員の不馴れからか十日位しないと代金が受取れない、甚だしいのは昨年十一月上旬に取引出來たものが今に決濟がついてゐないといふ 理由を聞いて見ると買主がわからないとは餘りにひど過ぎる、人員が三倍に殖えてこの澁滯振りだ、商況の通報などこれまたなつてゐない、馬鹿に忙しいかといへばさにあらず取引高は昨年より減つて赤字が出てゐるときては吏員の精勤振り?も十分察し得られやう、最近、市場長にかけあつたとて駄目だとあつて內地方面から

直接 小川市長宛親展文書で不平を訴へて來るといふ、中央卸賣市場よ何處へ行く?

强剛明大を却け 醫大優勝戰へ
全日本アイスホッケー戰で

【東京特電二十日發】全日本アイスホッケー試合の準決勝戰は二十日午後二時半から芝浦リンクで滿洲醫大對明大戰が行はれ、觀衆の熱狂裡に滿洲チームは强敵明治を三對二で擊破し決勝戰に進む事となつた（審判小西、中澤兩氏）

醫大 2 0 1 ／ 0 0 2 明大

（經過）

第一ラウンド……三分木下左から單身持込みシュート成らず、明大山崎醫大から出たパックをさりドリブルしてロングシュートし一點先取、直後滿洲木下右へンスに添つて進み、右へ廻つてシュートするを明のGK止めたが滿洲の前衛猛烈に突込み明大危く彈くその後滿洲猛烈に攻めたが幾度か好機を失ふ、明大反則でGKが難波と替り、十五分明大小林左中央からダズルで進みシュート、十九分木下左から持込みタックルを拔いて平野に渡しシュートなる

第二ラウンド……初め滿洲敵陣を壓迫したが明大の好防に無爲、後明治盛返して滿洲陣前で混戰を續けてゐる裡にタイムフのパックが滿洲に出で、葉山その儘ドリブルして明大陣に入りセンターリングし堀の中央からのシュート決まり同點となる

第三ラウンド……フェスオフのパックが滿洲に出で、葉山その儘ドリブルして明大陣に入りセンターリングし堀の中央からのシュート決まり同點となる十二分明大の攻擊で滿洲稍ピンチに襲はれたが木下そのパックを自陣深くから取つて巧妙なドリブルでDFを拔き、右からセンターリングすれば木下（政）フォローして左中央から猛烈なシュートして一點を勝越し、明大焦り氣味に必死に攻めたが及ばずタイムアップ

メンバー左の如し

醫大		明大
下山 木下 葉堀	FW	林 崎 本
平木	DF	波林 小山
淺尾	GK	矢難 平齋藤

一　反則　四

チチハル 電燈廠發火
新舊兩發電所をも甞め盡す
機械の燒失は免る

【チチハル特電二十一日發】廿一日午前十時三十分チチハル電燈廠機械試驗室より發火し忽ち同工場に火の手がまはり消防隊の出動必死の消火も空しく猛火に包まれ今なほ黑煙天に冲し延燒しつゝあり原因はストーブの火らしく、損害多額に達する見込み

【チチハル二十一日發國通】火勢何ほ衰へず遂に舊發電所を甞め盡し新發電所に延燒、工兵隊〇〇〇名出動破壞作業に着手せるも火勢尙ほ猛烈午後一時に至るも鎭火せず

【チチハル特電二十一日發】チチハル電燈廠の猛火は午後二時半に至り鎭火し機械の燒失を免れたため送電に差支へなきことが判明した、損害二十五萬圓に達するも五十萬圓の保險に加入してゐる

城安バス試乘記（五）
和氣特派員記 佐內特派員撮影

女名所・大孤山
不可思議！夜の街は物靜か
期待さるゝ港の繁榮

二時大孤山を出發したバスは運惡く黃土坎子で故障を起した上にその日匪賊が出て民間自動車を襲ひ二十餘名を人質として拉つて行つた事件があつたので萬全を期して大孤山を逆戾りし、その夜古めかしい滿洲宿に泊つてオンドルの上に一行六人ゴロ寢の夢を結んだ

◇

蒼茫たる夕闇がうすら寒い淡靄と共にこの港街を包んだ、美しい星空に大孤山が一際黑く聳え、中腹の龍王廟の灯が泣き腫らした女の瞼ほどの紅さで滲み出てゐた電燈廠もあるが匪賊の害を受けて以來休止し暗い街角にランプの街燈が危く光つてゐるのも懷しい風景だつた

◇

「大孤山の夜」を記せば「大孤山の女」なも描かればなるまい、三角地帶は日本でいへば天草といつた土地で全滿に對する賣笑婦の供給地であり、大孤山はいはゞその集散地で女街の買出しに來るところであるなぜこんな風習が出來たかは極めて興味ある問題だが恐らく此地方は第一に滿洲に於ける美人系の土地な事、第二に比較的早く文化が開け且つ貿易などが行はれたので風俗が一體に淫靡なのと第三に人口が稠密なので人間の輸出を必要とするのでないかと思ふ、この地方の過剩人口は昨年夏調査に入つた農耕移民適地調査班の報告にも指摘されてゐるところで人口密度は全滿平均の少くとも三十倍に達して居る、この事實は三角地帶の政治、經濟、社會狀態を特色づけてゐる根本的條件で今後此地方の研究をなす者の忘れてはならぬ點だらう

◇

宿屋の番頭を摑まへて「大孤山には美人が多いさうだな」と聞くと「そりや水がよいからですよ」とまるで京美人と加茂川の水のやうな因果話をする、それではとその番頭を案內役とし大孤山美人を撮影すべく佐內寫眞班員と共に宿を出かけて、公娼、暗娼、阿片窟などを一巡見て步いたがわざ／＼フラッシュを焚く程の大孤山美人は一人も居なかつた、それに十時も廻らぬのにどの阿片窟も店を片付ける有樣、人口一萬二千の街に八千の避難民が居り現在空家が一軒もないといふ程に混雜して居るに拘らず、夜の町は氣味が惡いほど靜かだつた

◇

大孤山は裏に山を負ひ日本でいへば神戶といつた港で、日淸戰爭ごろまでは營口と覇を爭つたものである、その當時までは大型戎克が街に橫付けになり、遼陽奉天までを商圈として活潑な貿易が行はれた、それが鐵道の發達により大連、安東に背後地を奪はれ、加ふるに大孤山灣のデルタは年一年と沖に擴がつて行つてマーキュリーの神樣もすつかりこの港を見捨てた恰好となつた、現在は二百石積位の戎克が大孤山の濱から一哩半はど沖合の大灣子に漸く入り得るに過ぎず、大灣子に粗末な繫留所や倉庫などを設けそこから大孤山までデルタの中に盛土の道路と經鐵利運公司の經營にかゝる馬車鐵道があつて交通してゐる而も芝罘や安東通ひの汽船や大型戎克などは大灣子から更に數里沖合の鹿島附近にかゝり大灣子との間に沖荷役をやるのだから殆んど港の態をなして得ないともいへる

◇

それでも古い傳說と太洋河平野を控へてゐることゝ、陸上交通の中心に當ることなどから依然としてこの海岸地帶の第一の港で大同二年の輸出量は

豆一萬二千石、豆油十五萬斤、豆粕十五萬枚、粟一千石、落花生百石、山繭三百貫、アンペラ一千梱、苯傘三萬七千個、豚毛九千三百斤

となつて居る

◇

大孤山の將來はどうか、デルタの變遷は繼續するだらうが輕鐵を前進させればよいから港としてはあまり變化はなからう、しかし陸上は今次の城安國道の開通に加ふるに今春からは大孤山より鳳凰城に至る線と、岫巖を經て海城また大石橋に出る線の二幹線道路が築造される事になつて居るから自然物資の集散を多くし大孤山の繁榮に役立つだらう（カットは大孤山上より見た市街と灣のデルタ、匪賊防禦のため河岸に築いた鐵條網の長柵）

奉天婦女會 創立大會開く
きのふ奉天市商會で

【奉天特電二十一日發】滿洲國婦女の自覺と國政干與と向上指導の目的で敎育廳禮敎科後援の下に省市立各學校女敎員並びに一般婦女子を會員とする奉天婦女會の創立大會は二十一日午前十一時より奉天市商會で開催されたが婦女會員二百餘名出席し尙敎育廳禮敎科長陳奉天敎育分會長、全滿日本婦人聯合會副會長田中淸子、同幹事長三谷靜子、兵士ホーム橋本夫人その他多數來賓の參列あり、一同着席後、滿洲國歌合唱、執政眞影奉拜、創立經過報告、宣言發表、會長訓示、各機關代表祝辭ありて閉會記念撮影後茶話會を開いた

山紫水明の古都 吉林の公園化
慶祝記念に離宮を獻納せん
市政籌備處で計畫

【吉林二十一日發國通】跳躍の一路を辿りつゝある大吉林の出現に備へ、吉林市政籌備處では舊廳末省公署へ隣接する大建物へ移轉以來各機關の內容充實に努めてゐるが、陣容整ふを待つて名稱も市政公署と改めて積極的に大吉林の建設に乘出さんとしてゐる、今年度の市政工作としては

一、護堤工程二、公園施設三、都市實施四、埠地開發五、市街修整六、商場進行

等の諸要項を擧げてゐるが、中にも最も力瘤を入れてゐるものは市立公園であつて、護堤工程と共に豫算百二十萬圓といふ尨大なる計畫の下に施設されんとしてゐる、なほ執政の皇帝卽位慶祝記念に公園と共に松花江畔景勝の地を卜して離宮を獻納せんとする計畫も立てられてゐるので、實現の曉は山紫水明の古都吉林は名實ともに滿洲の京都たるべく、市政籌備處の大吉林建設工作は十四萬市民の等しく待望するところとなつてゐる

嫉みの無理心中
ダンサーマリ子絕命
蘇家屯の死の情痴劇

【奉天特電二十一日發】既報蘇家屯雄飛寮で射たれた福地ヨシ子は直に滿鐵醫院に收容したが內部出血多量のために午後一時遂に絕命した

加害者金井茂は埼玉縣生れで生來小心者であるが飮酒すると別人のやうになり亂暴をするが兇行當日も友人三名と共にウイスキー一本をあけ大分酩酊してゐたが友人に對し一寸遠慮してくれと云ひマリ子と二人で何か話し合つてゐたが二十分程してから突如拳銃の音がしたので友人の上田が馳つけるとマリ子が鮮血に染つて打倒れて居り金井が自殺をはからんとしてゐるので驚いてこれを制止したのであるなほ金井は目下蘇家屯署に留置取調中であるが原因は女の變心から嫉妬の無理心中であるとマリ子との關係につきブロードウエーの一ダンサーは語る

金井さんはこのホールに四五回來たことがありますが二人の關係については別に目立つたこともなく見受けませんでしたが金井さんの方で大分熱中して居られたものゝマリ子さんの方ではきりした回答を與へなかつたらしく二人の間は片思ひの關係らしく二、三日前マリ子さんはこの問題を解決して來ると蘇家屯に行かれたやうでしたが未だ未解決に終つたやうで廿日午後一時四十分はとで南波先生が內地に歸られるので又一緒に蘇家屯まで行つたのですがこれは何か金井さんから便りがあつたやうです、マリ子さんは昨年十一月明星からこちらに來られまだ三月になつたばかりのところで飛んだ災難で御氣の毒です

ダンスに魅惑された彼

【奉天特電二十一日發】情痴の果無理心中をした金井茂は滿鐵入社後敎習所を卒業しその後機關方として勤務したが機關士に昇進し、月收百四十圓餘を得て、同僚から前途を囑望されてゐた青年であつたがダンスに

魅惑 された彼は最近に至つて非常に焦慮し數日前から頭が痛むと稱し、十八日出勤した後十九日には炊事場のコックから金十三圓を借受け可成り金錢には不自由をしてゐた樣子である、急報に接した奉天總領事館では直に高田司法書記生檢事々務代理高田警部補は宮地刑事と共に蘇家屯に出張し二十一日午後三時今村署長の案內で兇行の演ぜられた三十號室內の實地檢證を遂げた、室內ベットの板張りには生々しい血痕が

附着 し、當時の慘劇を物語つてゐる外、女の着用したタイトとコムパクトに靴が遺留品として殘されてあり、コムパクトからはダンサー姿の彼女の寫眞が一枚淋しく殘されてあつた、茂の供述によると女はもう此の世が嫌になつたから死にたい、殺してくれと云ひ、その遺書があると云つてゐたので、隈なく室內を搜査したがそれらしい物もなかつた、絕命した女が所持して居りはせぬかと再度調査した、雄飛寮の寮母納富としさんは語る

四五日前から頭が痛むといつて休んでゐました、何分寮は自治制でやつてゐるので誰が何時入つて來たかどうかさへ知らぬ狀態です

現狀を目擊した青木寮幹事は全く意外です、丁度風呂から出て來ますと轟然たる音がして、上田君が

拳銃 を握つて飛出して來たので驚いて駈けつけると、金井君は拳銃を取られた後彼女の傍により、抱きついてゐたので、上田君と協力して二人を引離した、金井君は實に私等が信頼した人物で寮の幹事となつてゐた事もあり、性格は實に純情の持主で可成り極度の神經衰弱にかゝつてゐた樣子で、女が合意の心中として遺書がある位ですから兎に角獨身者の寂寥からかうした結果を生んだのでせう、茂君のために世間の人が誤解されないやう願ひたいものです

と語つてゐたが、慘劇の現場にはキッド・エナメルのダンス用靴が遺されてゐたが、ダンスに蝕ばまれて行なつた

彼の 心を物語つてゐるやうであつた、高田司法書記生は結果は情痴のやうだと洩らしてゐた

女は午後二時絕命したので死體を解剖に附し、檢視する事になつてゐる、なほ拳銃は機關士になると會社から貸與されるので、抽斗しから拳銃彈を發見されたが、その中八發を擊つてゐた

今村署長談

【奉天特電二十一日發】二十一日午後奉天總領事館より來着した實地檢證の一行と共に兇行現場の檢證に立會つた後今村蘇家屯署長は語る

兩名の情交關係はまだはつきり判らないが、男は絕對に關係はないといつて居り、當日女の方も心中をほのめかし、自殺を覺悟して遺書を認めてゐたといつてゐるが、檢證の際隨分搜したが遂に發見されなかつた、金井君の女を慕ふ心は相當熱烈なので、昨夜來からの取調べに際して未だにそれを繰返して居り女の死を聞いてから彼は一層昂奮してゐる

熱河聖戰の 戰蹟視察
平田〇團で

【錦州特電二十一日發】戰塵滿一周年を迎へた錦州平田〇團では二十二日から向ふ十日間の豫定で現地戰術研究のため同〇團及び承德第〇〇團の熱河聖戰、河北作戰における戰蹟視察を行ふ事になつた戰術專習員は關東軍司令部の丹羽少佐他平田〇團の將校十四名で平田〇團長統裁官となり具さに戰史の研究を行ふ事になつてゐるが、この外隨員、自動車班を加へ總勢百三十名である、その日程は二十二日綏中宿泊、二十三日凌南に到り、二十四日平泉、二十五日喜峰口、翌日長城を越え中立地帶に入り、遵化を經て二十六日薊州一泊、それより三河、平谷、密雲を通り二十七日古北口宿泊、二十八、二十九日の兩日は承德泊り、三十日凌源に出て三十一日朝陽に來り二月一日歸錦の豫定であるが、この戰術研究は一般の視察と異り今後の作戰用兵に多大の參考となり收穫尠なからざるものと期待される

三浦中佐着任

【奉天特電二十一日發】新任奉天憲兵隊長三浦中佐は廿一日はとで來奉、蜂谷總領事、立川奉天署長始め滿洲國側金井總務廳長、三谷警務廳長、徐實業廳長その他多數の出迎へがあつた同中佐は語る

以前に奉天に在勤したことはあるが隊長としての勤務は今回初めてゞあるから何分よろしく頼む

東京大相撲
九日目勝負

【東京二十日發國通】東京大相撲九日目勝負は左の如し

勝		負
大八洲	（押し出し）	伊達ノ花
金湊	（切り返し）	出羽湊
駒ノ里	（小手投げ）	桂川
出羽花	（送り出し）	磐石
銚子灘	（送り落し）	小野錦
巴潟	（押し出し）	若瀬川
吉野岩	（不戰勝）	射水川
越ノ海	（寄り倒し）	外ケ濱
太刀若	（下手投げ）	和歌島
綾昇	（出し投げ）	海光山
松前山	（外かけ）	九州山
土州山	（浴せ倒し）	瓊ノ浦
出羽ケ嶽	（鯖折り）	筑波嶺
新海	（外がけ）	番神山
綾櫻	（打ちやり）	賓川
錦華山	（突き出し）	太郎山
大邱山	（突き出し）	大浪
旭川	（寄り倒し）	古賀浦
幡瀬川	（寄り倒し）	双葉山
能代潟	（はたき込）	大潮
男女川	（小手投げ）	清水川
武藏山	（上手投げ）	鏡岩

千秋樂取組

【東京二十一日發國通】

金湊	出羽湊	駒ノ里
楯甲	磐石	大八洲
九州山	若瀬川	出羽花
太刀若	越ノ海	土州山
和歌島	銚子灘	綾昇
小野錦	番神山	太郎山
吉野岩	綾櫻	海光山
大浪	巴潟	双葉山
新海	出羽嶽	旭川
松前山	賓川	瓊ノ浦
筑波嶺	大邱山	外ケ濱
錦華山	鏡岩	古賀浦
能代潟	大潮	武藏山
幡瀬川	清水川	男女川

清水海軍省人事局第一課長

海軍省人事局第一課長清水光美氏は二十一日入港たこま丸で來連、直に赴旅したが旅順、新京、ハルピンを視察した後今月末歸京の豫定であると

末光主任昇段

大連署警務主任末光高義氏は今回明信館本部長高野佐三郎範士から劍道四段の資格を授與された